

第 2 5 回
オリエンテーリング世界選手権大会
報 告 書

2008 年 7 月 12 日 ~ 7 月 20 日

Olomouc, Czech Republic

社団法人日本オリエンテーリング協会
選手強化委員会

はじめに

社団法人日本オリエンテーリング協会
強化委員長 宮川 達哉

2008年世界オリエンテーリング選手権大会について、ご報告させていただきます。
本大会参加にあたり、多くの方にご支援・ご協力を頂き、まことにありがとうございました。経済的なご支援はいうまでもなく、代表チームの強化・組成などさまざまな形でのご支援につきましても、ここに厚くお礼申し上げます。

さて、今年は、オリンピックイヤーということで、世界選手権大会終了後、北京オリンピック・パラリンピックとスポーツが報道等で多く取り上げられる年でありました。両大会においては、開催国である中国が、国家の威信にかけて、多くの競技で活躍しました。オリエンテーリングにおいても、中国が女子のリレーで7位という驚異的な結果を残しました。同じアジアからの挑戦者として、たいへん喜ばしいことと思うとともに、われわれとしてもいろいろなことを考えていかなければならないと感じました。

今年の日本チームは、役員派遣が1名ということで、役員の規模としては、2000年以降最小ということになりました。随行された尾上秀雄さんにはたいへんご苦勞をおかけいたしました。ありがとうございました。選手の皆さんには、この点で、いろいろと困難なことも多かったと思いますが、選手同士の協力もあり、なんとか競技を終えることができたと思います。選手の皆さんお疲れさまでした。

結果に関しては、以下の報告にあるとおりですが、数字に表れない結果・経験を来年以降の日本チームや、ひいては日本オリエンテーリング界の発展に生かしていただけたらと思います。

来年以降も、世界選手権大会は毎年やってきます。そこで、ますますの活躍ができるよう、多くの人の力を借りてがんばっていきたいと考えています。今年のチームへの支援に重ねてお礼を申し上げますとともに、来年以降も是非またよろしく願いいたします。

WOC2008 日本代表選手選考について

【選考対象レース】

2008年3月30日	男子及び女子全日本選手権クラス	大阪府箕面市
2008年4月12日	日本代表選考会スプリント	栃木県日光市
2008年4月13日	日本代表選考会ミドル	栃木県日光市

【選手選考方法および選考基準】

- 1) 各選考レース1位の選手
- 2) 各選考レース2位でJOA強化指定を受けている選手
- 3) 上記、1) 2) で選考された人数が少ない場合は、選考レースの結果および以下 a、b を勘案した上で、少なくとも男女各4名になるま強化委員会が追加選考する。
 - a . 過去の国際大会での実績
 - b . WOC2007以降の国内公認大会の実績
- 4) 種目については通過種目を優先するが調整することがある。

【選考された代表選手】

- <男子> 7名 鹿島田浩二、山口大助、松澤俊行、紺野俊介、高橋善徳、小泉成行、加藤弘之、
- <女子> 5名 番場洋子、加納尚子、石山佳代子、渡辺円香、稲葉茜

2008 年度世界選手権オフィシャル報告

オフィシャル 尾上秀雄

2008 年度の世界選手権は、チェコのお口モウツで 7 月 10 日~20 日の会期で行われた。日本からは男子 7 名、女子 5 名、オフィシャル 1 名が参加した。結果的には番場がスプリントで決勝に進出したほかは、全員予選落ちという状態であったが、チーム内部では惨敗感とか悲壮感はなく、むしろ達成感を含めた納得レベルで受け取っている選手が多いように感じられた。これは今年の選手構成に起因していると思われる。

男子は 7 名の内 6 名が 2005 年の愛知 WOC の時からの選手である。この時にプロコーチの指導を受けた選手たちは、自己の課題、数値目標、取り組み方法などを熟知した上で、継続的にその後も挑戦を続けてきた。従って、本番で自分の力を発揮できずに悔しい思いをした選手もいるが、準備に対する結果の可能性に関しては、一つの評価を持って臨んだという意味で、その結果を受け取る準備ができていたと言える。

山口がスプリントで再び予選通過の可能性を見せた。実際は地図表記の問題もあって及ばなかったが、今後の指標とすることができるだろう。また鹿島田がロング予選で見せたトップ比 120%、20 位という結果は、予選通過はならなかったもののチームに元気を与える結果だった。

女子は逆に 5 名中、番場だけが 2005 年の時の選手であるが、若干のミスをして予選通過できるレベルまで来たことが、予期せぬことで及ばなかったミドルでも十分確認できた。また初参加の稲葉と石山も臆することなく走りきっており、大舞台で動じないことを見せたのも収穫であろう。

今年の世界選手権に向けて大半の選手は、特に必要な走力レベルへの数値目標を明確に持って準備してきた。その部分の不足が明らかだったからである。その結果、あるレベルアップができた選手と、目標までは届かなかった選手が存在した。オリエンテーリングは走力とそれ以外のバランスで成り立っているが、予選通過レベルが厳然として存在し、そのレベルに挑戦しなければならないとき、限られた走力でどんなレースをするかでいくつかの選択肢がある。

走力のレベルアップに成功した場合は、特にスピードが出せるトレインでは対応した技術が要求されるので、そこでのバランスを自己制御する能力が問われる。走力が目標に到達していない場合は、多少無理をしたレースか、最初からある程度割り切った結果を想定したレースのいずれかとならざるを得ない。

世界と戦うには走力が必要だという話は長年言われ続けている。それを聞いた選手が、走力トレーニングに励む。そこまでは良い。問題はその選手のオリエンテーリング技術がどのように培われていくかだ。走力が必要だと言っている選手たちの技術レベルは概して高い。その選手にとっては、飽和に近い技術レベルかもしれない。しかし一方では、走力だけでなく技術レベルもまだ未熟な選手もいるだろう。取り組みにおいては走力レベルアップのためのトレーニングはもちろんだが、それ以外の要素も合わせて取り組む必要がある。むしろ走力が付いた時を先取りした練習も必要なのだ。この準備のない選手はミスを誘発する。走力は付いたのに結果が出ないというジレンマに遭遇することになるのである。

日本では早いスピードでのオリエンテーリングを練習できる場所が無いという話もよく聞く。確かに外国のようにフラットな林が延々と続くトレインの方がやり易いのは確かだが、日本でも

それができないわけではない。その一つはコースの作り方だろう。コースによってそこで要求される課題が決まる。その中にスピードを問うものを増やすことだ。オリエンテーリングの種目はスプリント、ミドル、ロング、リレーと4つに分かれており、それぞれ要求する課題が明確に分けられている。しかし日本では、そのコンセプトの区分けは明確ではなく、ミドル的なロングとかミドル的なスプリントも散見される状態である。日本のオリエンテーリングを変えていくには、この辺りも工夫が必要であろう。確かに日本の山がちなトレインでは限界もある。そういう意味では、スプリントを前面に出したアプローチも一つのブレークスルーになる可能性があると思う。

2005年以降の選手強化は人材、お金、いずれをとっていても満足な状態であるとは言えない。昨年のWOCが終わったあと、いろいろ議論はあったが今年に向けてはヘッドコーチ無しでのスタートとなった。ヘッドコーチがいた方が良いのは明らかなので、そのためのリソースのめどが立たなかったと言った方が良いかもしれない。そうした中、私は以前からチェコのWOCにはオフィシャルで行こうと決めていたので、まず動けることから始めた。

昨年10月には、チェコでの公式トレキャン(別報参照)への参加を企画し、7名の選手候補と共に遠征して得がたい経験をした。その後、A、B2段階の強化選手指定基準を定めて月次報告を義務付け、2ヶ月おきの強化合宿を企画するなど、最低限の仕組みをスタートさせたが、選手には不満も多かったことと思う。ただ幸いだったのは、最初に述べたとおり、2005年に向けて取り組んだ選手が多く残っていたことで、目標数値や取り組む内容に関しては選手自身が熟知していた。あるいは個人コーチがそれを助けた。これは今後もヘッドコーチが不要という意味ではなく、世代交代が行われていく中で、特に指導的なコーチングを求める選手に対しては必要になるであろう。

選手選考において代表メンバーの人数に関する議論もあった。WOCは結果を出さなければ意味がないので予選通過の可能性のある選手だけを選考するという意見もあったが(実際昨年度はヘッドコーチの方針のもと、男子4、女子2のみ)そのメリットがそれほど出ないという反省から、最低限リレーの組める人数を選考することとした。費用の自己支弁での参加が続いている状態では絞ることのメリットが少なく、今年のチームはこれで良かったと思っている。

今年のWOCでは、中国の活躍を語らないわけにはいかないだろう。女子3名が全員スプリントで決勝に進出し、内1人が18位。リレーでも7位と大躍進した。選手とオフィシャル全員が2ヶ月前から現地入りしてトレーニングしていたということだ。もちろんそれだけで結果が得られるわけではないが、走力のある選手に対して強化を図るという方向の可能性を示してくれた。

2005年に向けての取り組みは、いまだに大きな遺産となっている。その人たちが築いたものが残っている間に、次への世代交代がなされる必要がある。リソースを確保することは継続的な課題だが、選手の動機付けになる機会を増やすとともに、上述したような課題の練習機会を増やすことが重要だろう。今後はアジア選手権も手ごろな目標となるので、2010年の日本開催に向けて、新たな仕向けをしていきたい。

最後に、今年の代表チームの活動に対し、強化合宿や選考会をはじめさまざまな機会に本当に多くの方々のお世話になりました。また遠征に際しては、多額のご支援をいただきました。チームを代表してお礼申し上げます。

選手の報告

石山 佳代子、稲葉 茜、加納 尚子、番場 洋子、渡辺（小暮）円香、鹿島田 浩二、加藤 弘之、小泉 成行、紺野 俊介、高橋 善徳、松澤 俊行、山口 大助

2008 年世界選手権報告

横浜 OLC 石山 佳代子

2008/7/10-20 にかけてチェコ共和国で開催された、2008 年世界選手権（以下、WOC）の報告を致します。

1. 出場種目と結果

【Long 予選】 7.1km / up 260m

ヒート順位 : 28 位 / 29 人中
タイム : 73'13 (トップと 25'05 差)
Sp & ミ : 125.4% , 23.6% (ボーダーと 18'14 差)

【Middle 予選】 3.9km / up 110m

ヒート順位 : 28 位 / 30 人中
タイム : 48'36 (トップと 23'20 差)
Sp & ミ : 138.8% , 34.0% (ボーダーより 18'53 差)

2. 自己評価

【Long 予選】

WOC 初レースであったが、序盤から落ち着いてオリエンテーリングができていた。途中ロシアの選手とパックになり、それを 2 レッグほど利用し、次のレッグの途中で見失い、10 分くらいの大きなミスを引き起こしてしまった。これが一番悔やまれる。

また、終盤は Middle 的なレッグが続き、最後に雑なオリエンテーリングをしてしまった。結果的には 10 分のロスタイムを引いても、全然ボーダーには届かないことが分かり、圧倒的なスピードの違いと、自分の不安的な技術を再確認した。しかし、Long 予選で求められる技術はそう高くないはずだし、あとは速いオリエンテーリングでどこまで狙えるのか、来年ぜひ試してみたいとなった。

【Middle 予選】

Middle に関しては、「Middle の走り方とは」というものを知らずにレースに臨んだ。スタート直後に地図を見た瞬間「うわ、難しい！」と思って、きっちり進もうとしたが、スピードを落としても直進は当たらないし、リロケートもできない。門前払いのような状態であった。似たような結果でも Long のような手ごたえはなく、Middle で戦える可能性は私の中で低くなった。

Middle で要求されるような、そもそもの技術が全然戦えるレベルでないということ。種目は問わず、スピード + 技術の両方の底上げが予選通過の必須条件であることを痛感した。

3. 今後の目標とチームへの提言

個人 : Long & Sprint の予選通過

上記 2 種目は、フィジカル面でのレベルアップがより結果につながりやすいという面で来年目指す目標とした。今回の結果からも、Longの方が走っていて手ごたえを感じ、(逆にMiddleはまったく歯が立たない状態・・・)あとはいかにフォレストランニングスピードを上げられるかがキーになってくると思う。長い距離でもある程度追い込んでオリエンテーリングする癖と、国内では男子選手(NT以外)のスピードを目安とし走ること。

リレー : 15 位

リレーで必要とされる集団で走る走力・テクニックをいかに身につけるか。単純な走力アップであれば、比較的容易だが、不整地でしかもオリエンテーリングをしながらとなると、単純ではない。また、慣れが必要な部分も多いので、集団の練習を重点的に行ったり、早くから仮想のチーム作りをして取り組むのもよいかもかもしれない。

その他 : 準備期間で感じたこと

- ・ 地図 旧地図の確保手段が良く分からなかった。合宿等で周辺の過去マップ等は配られたり、選手間での情報交換等があったが、実際のトレインと重なってる地図はどこにあり、どのように入手するのかというノウハウがなかったため苦労した。

- ・ 移動等 外へ旅慣れしていないせいもあり、特に列車の時間等を調べたり、スケジュールを組むことが意外と時間がかかり、かつ、これで辿り着けるのかと不安になった。レース以外の部分での準備に予想以上に時間が取られ、ストレスにつながっていた部分もある。些細なことかもしれないが、メンタルな部分にもつながると思うので、今後は上記の反省も踏まえ、時間に余裕を持って準備しようと思う。

世界選手権に出場して

筑波大学 稲葉 茜

私はスプリントに出場しました。目標は予選通過、としていました。事前に、予選通過には3000mを11分30秒で走る走力が必要だと聞いていました。12分30秒でしか走れない私には、無謀な目標だとは思っていました。でも決勝を走ることイメージして、いけるところまで全力で走って、はじめの3分の1まででもいいからボーダーより上にいるようなレースをしようと思って臨みました。

結果は、トップ比125%、予選通過ボーダーから1分11秒。序盤から遅いラップを刻み続け、全く勝負になっていませんでした。技術的な課題はありますが、それ以上に体力面での差が大きかったです。

私の今までのトレーニング量は明らかに不十分でした。これから世界選手権の決勝、さらにその上の目標を持って取り組むためには、まずトレーニング量を増やさなければなりません。

世界選手権を観戦するのも初めてでした。トップ選手達の走りはとても力強く、秘かに抱いていた、世界選手権で入賞という目標は、憧れに格下げされました。でも、いつか現実的な目標として掲げられるように、一步ずつ、取り組んでいこうと思えたのは収穫です。まずは来年、決勝を走れるように頑張ろうと思います。

今回遠征するにあたって、たくさんの方からご支援、アドバイスをいただきました。ありがとうございました。

2008 年世界選手権報告

朱雀 OK 加納 尚子

出場種目：ロング、リレー

自己評価：ロングは予選通過、リレーは順位の維持を目標にして望んだが、達成できず。

ロング予選は、もっとも好調時でのレースペースを維持して走りきるか、それができたとしても予選通過は厳しかったかもしれない。地形の変化に乏しいゆるやかなトレインで、スピード維持しつつ方向変化に対応するのが難しく、またそれは自分のもっとも不得意とする要素でもあった。ミスした分それをカバーできうるスピード持久力も不足していたと感じている。やはり普段からスピーディなレースをして体に覚え込ませていかないと、欧州のトレインで対応できないと感じた。

リレーにおいては、技術的には目標達成できたはず、という実感がある。やはりリレー的な練習（におけるメンタルなトレーニング）が不足していた、と感じた。

将来への実践案

成果を出せるには本気でやって3,4年は必要、なので早くからの選手育成は必要。現在のところ、若手の育成については本人の自主的な意志表明にまかせがちだが、もっと強引にスカウトするなど、引っ張っていく姿勢が必要なのではないかと、思う。たとえば、秋から冬の時期のレースで数回、成績の他、単なる順位以外の強化基準もあげて、それを満たせばOKとか。とにかく最初の入口はひろくして、若手に意識の変化、共有をうながす事からはじめる。最近のユースキャンプなどの活動からでも有効だと思う。

もう一つ、将来的なラインが見えること、も重要だと思う。たとえばインカレ新人クラス優勝は JWOC につながる、という認識はかなりひろまっているし、それをねらってくる学生もいる、という話も聞く。同じくユニバーまでは学生の目標として延長線上にあるといえる。しかしその先の目標として WOC はつながっていないのが現状で、この間の意識の溝（レベルの溝ではない）を埋めることは、若手選手育成にとって重要な意味があると思う。

競い合ってスピードの出るレースの経験を増やす。

個人種目であっても、WOC 予選の3ヒート制はほぼリレーの併走状態にちかく、前後の選手を見ながら最後まで競り合う状態で走り続けられることは、予選通過につながる重要な要素。そのためには国内で開催されるレースにおいてもリレー的なものを増やしたり、合宿等でもリレー練習の機会を増やす必要がある。

国内のレースでのウイニングタイムは国内選手を想定しているので、実際勝ったとしても国際

レベルにおいて十分なスピードのレースだったかは疑問。距離やアップだけではなくスピードレースができるかどうかを基準の一つとして考慮してほしい。

WOC開催地により、目標の重点にメリハリをつける。

基本的にヨーロッパ中心で開催されることがおおいとしても、北欧と大陸ではトレイン特性に大きな違いがある。比較的良い成績を見込める場所での開催なら成果を出すことに集中し、特に難しいと思える場所での開催（やはり北欧など）では若手強化に特化するなど、ねらうところを絞り込むほうが取り組みやすいのではないか。

2008年世界選手権報告

HORIBA 番場 洋子

< 出場種目と結果 >

Sprint-36位（予選14位）/ Long 予選21位 / Middle 予選20位 / Relay26位

< レース内容と解析 >

スプリントは、予選は簡単でミスもほとんどなかった。精神的にも余裕があり、周りを見ながら冷静にレースができた。一方で決勝は、舞い上がってスタートしてしまい、冷静になるまでに30秒のロスタイムがあった。決勝地図の読み込み・舞台からのスタートというシチュエーションに対する準備が足らなかったことが原因だろう。ミドルは精神面、ロングは体力面での弱さが出ての予選敗退だった。リレーはずっと人と絡んで走ることはできたが、もう少しスピードをつけなければ上位では帰ってこられない。

< 今後の目標 >

個人としては、山でのレース、ロングかミドルで20位代になることを目標に次の一年をやっていききたい。同時に、もう少し女子チーム全体としての力を上げて、全員が勢いのあるチームで大会を迎えたいと思う。私も周りに伝えられることもあると思うので、できるだけ伝えられることは伝えて、チームを盛り上げていきたいと思う。

WOC2008

渡辺 円香

< スプリント >

後半のコントロールを隣接のもの間違えてミスパンチで成績つかず。

コースが簡単だったこともあり、序盤は冷静に入れ、地図もよく読み、スピードも出せた。

追い込んで頭が切れかかった頃に、勘違いのミスであった。しかしコースの3分の2までは予選通過順位内であったのが、評価すべき点である。他の選手は後半になるにつれて加速していているように感じた。

< ミドル >

後半の藪湿地地帯での課題の直進は、面白いくらい良く当たった。瞬間的にここでは高い集中力

が発揮できた。しかし足場の悪いところでモタモタしてしまい、全体的な流れが悪かった。

<リレー>

それほど難しいコースではなかったし、足場も良く、スピードに乗れるべきであったが、中盤、恐ろしいほどにシンクロする勘違いが生じ、10分のロス。いい流れを消してしまい無念。発生原因はどこか冷静さに欠けていたということだろう。リレーだが他の選手と競り合うことはなかった。

<提言>

- ・ 公園、市街地スプリントは唯一、地理的優劣がなく挑める種目である。女子ならば 3000mをトラックで 11 分半で走れば予選通過は安全に可能であると思う。足はある程度はインターバル、ダッシュ等のトレーニングで確実に速くなる。
- ・ 筋力（特に思うに臀部と腸陽筋）が足りない。走るだけでなく普段のトレーニングにもっと筋力アップを意識したトレーニングをするべき。
- ・ 世界で結果を残したければ、積極的に遠征し、場馴れをするべき。実行する為の自身の環境整備も能力のうち。
- ・ 今年は怪我が多く、レースもトレーニングも思うようにならなかった。日ごろのケアによる疲労蓄積防止に取り組む。身体の声に敏感になること。
- ・ 世界選手権の舞台は苦しくもあるが、挑戦的で感動的で、何より、楽しい。

20%の内訳

渋谷で走る会 鹿島田 浩二

まず今回の WOC 日本代表への遠征に関して、様々な形でご協力、援助頂いた方達に、感謝の意を表したいと思います。本当にありがとうございました。

さて、私はロングとリレーの 3 走を走りました。報告したいことは沢山あるのですが、限られたこの場では、トピックを絞ってロング予選の結果のみ分析します。今回、私の記録は予選トップのフブマン選手から調度 +20% でした。予選通過には +14% 以内に抑える必要があります。この差は为什么呢？詳細は省きますが、LAPCENTER の解析、陸上タイムの比較などから、以下の通り導き出しました。

「A 走力 14」+「B 不整地走 3」+「C 地図への対応 2」+「D ミス 1」=20%

「C 地図への対応」や「D ミス」の値が比較的小さいのは、トレインへの適応が上手くいった証拠です。対応しやすいトレインの特性もありますが、チームとしての準備によるプラスはあったと感じます。「B 不整地 3」は不整地でのトレーニング不足が露呈しました。もう 1,2% は改善できるでしょう。

しかし根本的には「A 走力 14」を改善しなければいけないのは火を見るより明らか。「A 走力 7」くらいでなければ予選通過はできない。7% の改善です。

個人で考えた場合走力の 7% は実に大きな値です。陸上で言えば、10000m の日本記録と箱根の平凡な選手の差です。2,3 ランク別の選手。今の自分に気軽に目指せる差ではありません。

しかし、選手の努力と素質の問題でもありますが、速い段階から意識の高いトレーニングを積んでいれば他競技を見ても十分達成できるレベルです。しかも体力強化は特別な環境を必要とはしない。因みに私の走力は日本のトレイルラン一流選手と比べて+15~20%くらいです。足場やレース時間など違うので単純に比較できませんが暗示的ではあります。

もちろん日本代表の個性も色々です。課題も様々ですが、私に近い状況の選手が代表でも半分近くいるように感じます。一つの事例として今後の選手育成を考えていくポイントは見えてくるように思います。

2008 年世界選手権参加報告

ES 関東 C 加藤 弘之

出場種目 スプリント
結果 予選不通過

スプリント競技において予選を通過するために必要な要素

- ・ **5000m : 16 分**を切れない選手には、予選通過の可能性はない。
- ・ スプリント競技中の巡航速度は、実走行距離(ルート距離)に対して、**3 分 40 秒/km**を切れないと予選通過の可能性はない(都市型、公園型のスプリント競技)
- ・ スプリント予選は、技術的には簡単なコースとなる。**国内選考会は、簡単なコース**を設定

「日本のオリエンテーリング強化の道は、スプリントに特化するべき」

これが、私の 3 回の世界選手権の挑戦から得られた結論である。結局、走れなければ、ロングも、ミドルも予選通過できない。まず、スプリントで、走力から着手し、→リレー→ロング→ミドルと順に展開するべきだ。

奇抜な案としては、現行の各国 7 名という枠の中で、ミドル・ロングともに、3 名ずつを選出しても、一人スプリント専用の選手を連れて行くことが可能だ。そこで、15 分半で走れる人をスプリント代表と認定する(複数いる場合は、対象者で選考会を開く)。ずぶの素人でも、コミットメントさせてトレーニングさせれば、通用する可能性はある。今年の中国チームが、その可能性を示している。「足の速い人に技術をつけるのか。」「技術のある人に体力をつけるのか。」後者のアプローチでの限界に、きちんと向き合う必要がある。

2008 年世界選手権報告

ときわ走林会，株式会社ケアフィット・ネットワーク 小泉 成行

・ 出場種目

スプリント予選 タイム 0:12:26， 29 位，トップタイム比 114.4%

ミドル予選 タイム 0:35:57 , 24 位 , トップタイム比 128.6%
リレー タイム 0:53:39 , 21 位 , トップタイム比 125.2% (チーム順位)

・自己評価

スプリント・ミドル・リレーともパフォーマンスとしては過去最高のレースができ、数字にもそれを示すことができた。ただし結果としては最低のパフォーマンスだった昨年の大会とさほど変化はなく、世界とのレベルの差を埋めることはできなかった。過去 5 年間の経験を経て、大舞台でも自分の持てる実力を確実に発揮するための準備ができるようになり、目標に必要な力を提示することができるようになった。具体的にはスプリント予選は 5000m15'30 程度の走力、ミドルはあと 10%以上の森の中でのスピードアップが必要。

・チームへの提言

- ・男子リレーはまず 20 位以内を目標に (“平均” 1 人 3 分の短縮)
- ・長期目標を持って選手を育成する (国として目指す大会を設定する)
- ・これまでにない強化方針を取ることも必要 (強化選手の絞込み、種目の絞込みなど)

・詳細

詳細な報告は個人ウェブサイトに掲載中 →<http://homepage2.nifty.com/controls/>

これまで数多くの応援、ご支援、本当にありがとうございました。今後もオリエンテーリングの発展に貢献してまいります。

世界選手権を振り返って

横浜 OLC 紺野 俊介

2003 年に初めて WOC に出場してから 6 回目の参加でありましたが、成長が見られない成績で残念でなりません。簡単にですが、報告させていただきます。

・出場種目/結果

Middle Qualification レーン : MenC (4.7 km /↑130m) 順位 : 26 位
タイム 32 : 14 (Top 25 : 43 /TOP比125%) (15 位 28 : 45 /TOP比 112%)

・自己評価

成績を分析すると予選通過の為には、タイムで TOP 比 112% 以内が必要であり、ラップ解析をみても巡航速度 121%、ミス率 9.8%、ミスを除くタイム 29 : 05 と今回の走りでは上位選手が失格にならない限り、自力での予選通過はできなかった。数字が全てではないが、これが自分の実力であったと真摯に受けとめています。ミスが少ないレースができたという点では評価できるが、巡航速度は 110% を切らないと戦えなかったという点から、体力・走力が劣っていたと思います。まずは走りを鍛えて、それに似合った技術が必要だと思います。レース中に強打した膝は、走り終えた後は大変な目に遭いましたが、レースには影響なかったと思いき、脚力不足で足が上

らなかったと考えてます。(□迷惑、ご心配をおかけしたチームの皆様すみませんでした、今はほぼ完治です)

・今後の目標

毎年開催になってから連続で出場してきましたが、大した結果も残せないで「力不足」、「来年こそは」と繰り返している自分があります。毎年やってくるもので、毎年時期がきたら参加するものとマンネリ化もしているかもしれません。目標を明確にして、やってくるものではなく、目指すものにしないではいけません。とりあえず、今の自分を脱却しないとこの先の成長はないと思っています。今後はまずベースから鍛えないといけないなど、その為には、長年の課題(体力強化)に取り組んでいこうと考えているところです。次の目標は思考中です。また、昨年あたりから気になっていることですが、海外をみると、自分より若い選手は大勢出場しています。チームの年代構成をみると、日本が1970年代を中心ですが、海外は1980年代が中心という状況です。日本も今こそ世代交代の時期だと思しますので若手の皆さん頑張りましょう。とりあえず目標を明確にして、世界と戦える準備をしてください。

最後になりましたが、各方面で応援・支援頂きました方々ありがとうございました。

世界選手権報告書

みちの会 高橋 善徳

はじめに世界選手権出場にあたり、多くのオリエンティアの方々から支援や激励をいただいたことを感謝いたします。

今年の世界選手権はチェコ共和国モラヴィア地方のオロモウツという都市で行われました。チェコのテラインは北欧と異なり、平らで走りやすいのではないかという印象をもたれるかもしれませんが、世界選手権で使用されたテラインは一癖も二癖もあるテラインでした。私はミドル種目に参加したのですが、やぶと岩のテラインに翻弄され予選通過の夢は叶いませんでした。結果的に思い描くものは得られませんでした。この1年間の準備は自分にとって、とても大きい意味を持っていたと思います。

2年ぶりに出場した世界選手権では多くの若いオリエンティアが目にとまりました。ノルウェーやスウェーデンのような大国は言うに及ばず、中堅国でさえ世界選手権にともに出場してきた選手はいなくなり、新しい活力ある選手が台頭してきています。少しさびしい気もしましたが、それは他国が上手く若手を育成し世代交代を着実に押し進めた結果なのだと思います。日本チームは今、世代交代の時期を迎えています。その中で私ができることもきっとあるはずですが、今後はそういった現場でのサポートの立場にもなっていかなければならないと感じた世界選手権でもありました。

私はオリエンテーリングから離れることは無いと思います。出来ることを出来る限り行っていくつもりです。若輩者ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

7 度目の世界選手権で

三河 OLC 松澤 俊行

自身にとって、7 度目の出場となる世界選手権でした。今回はロング予選一種目への出場となりました。結果は組内 25 位、組内の 1 位とは 14 分 49 秒差、予選通過ボーダーラインである 15 位とは 8 分 06 秒差というものでした。

事前には、トラックでの小刻みにスピードを変化させながらのペース走、一定速度を維持しながらの読図走といった練習を取り入れ、速いテンポのレースに備えました。部分的には功を奏した面もあったものの、大きなロスタイムは「急斜面の下りのアタックミス」と「道の平行エラー」という、基礎的な技術の欠落によって起こりました。現地への対応不足もあったと思われます。つまりは、準備が足りなかった、ということです。完敗でした。

チーム全体としても苦戦しました。同じような規模のチームで、同じように対応はさほど難しくないと、言われたトレインに挑んだ 2 年前のデンマーク開催時に比べて、競技結果は大きく後退したように思えます。順位的な後退は他国の躍進によるものかもしれません。それを考慮しても、少なくとも、現状の日本チームは停滞状態にあると見られます。

2005 年の日本での世界選手権の開催前には、「これを機に日本のオリエンテーリングを大きく、強くしよう」と、日本の OLC 界が燃えていたものでした。大会は盛り上がり、日本チームの可能性も示すことができました。そして、終了直後には「まだまだこれから」という野心が多くの関係者に感じられました。ところが、3 年経った今では「あの時は特別だった、時流が味方したに過ぎない」という空気になっています。典型的な、組織の衰退傾向を映す状態です。こうした状態が続く限り、チームの停滞は続くのではないかと懸念せざるをえません。

これからは、自身の競技力向上以上に、日本 OLC 界に漂う沈滞ムードの払拭のための活動をしなければならない、と考えています。具体的には、過去の競技者としての経験と、再入学した大学で学んだ知識を活かし、地域のオリエンティアの技術指導に関わっていくことが自分の務めになるのではないかと思います。「地域の愛好者の実力向上」は、必ずしも「国際的エリート選手の養成」に直接的なつながりを持つとは限りませんが、間接的には何らかの効果をもたらすものと信じています。今後、この文章を読んで共鳴して下さった方々のお手伝いをすることもあるかもしれません。その際は、宜しく願いいたします。

最後になりましたが、支援や応援をしてくださった皆さんに御礼申し上げます。ありがとうございました。

2008 年世界選手権報告

ES 関東 C 山口 大助

■出場種目：スプリント(S)、ロング(L)、リレー1走(R)

■自己評価

今回は 2005 年以來の代表であった。それ以降は十分なトレーニング時間をとるのが困難な状況であったが徹底したランニングフォーム等の検討などにより、ほぼ 2005 年並みの走力は維持していた。しかし、レースの 1 週間前に怪我をしてしまうなどコンディションが良かったとはいえない状況でレースに臨んだ。以下各レースの評価を示す。

・ S : 70 点 予選通過は十分可能なペースのレースはできた。しかし、通行可能とされた 1.5 m のフェンスの処置とロングレッグの追い込みが不足。

・ L : 50 点 序盤で集中を欠き、大きなミスをしてしまう。その後、何人かのトップ選手と並走したが、フィジカル面でも予選通過が厳しいと言わざるをえない。

・ R : 65 点 中盤のロングレッグで先頭集団から遅れるが、その後はなんとかしのいだ。しかし、終盤で前に何人か見えてきたときに捕まえようとして、ミスをしてしまったのがマイナス。最低限の 1 走としての仕事をした。

■今後の目標およびチームへの提言

現状の私のフィジカルレベルは、スプリント予選通過レベルである。今の力を 3000m9 : 10 程度と仮定すると、今回のレースでの巡航スピードから今後決勝 30 位を目指すには、3000m で 8 : 55 程度、約 15 秒の上乗せでいいと考えられる。15 位を目指すには約 30 秒の上乗せは必要である。

また、リレーでは□→□の区間(2.31km,up105m,down75m 程度)を 12 : 26 で走っているが、このペースではトップについていけない。今の日本チームに最も足りないのは、このような簡単なレッグを早いスピードでこなす力である。ここを何とかしのげば、難しいレッグでは、トップ選手でも多少スピードが落ちるので、着いていけるはずである。このようなリレートレーニングをこなして力をつけていくことが私も含めて日本チームとして必要である。

最後になりますが、今回も多くの方から多大なご支援、ご声援いただきありがとうございます。まだまだ私にできる限りの努力を続けていこうと考えています。

チェコ公式トレキャン遠征報告 (2007 年 10 月)

尾上 秀雄

海外での練習機会を持つことを行なった例は、過去には 1997 年、1999 年、2001 年などの例があるが、強化委員会が発足する前の自主的に行なわれていたものであった。JOA 強化委員会では昨年初めて大会参加ではない海外遠征を行った。WOC 開催国のチェコが用意した公式トレーニングキャンプに合わせて遠征チームを募り、日本から 8 名が参加した。

【期 間】2007 年 10 月 8 日出発～16 日帰国

【場 所】チェコ共和国 Zlate Hory "BOHEMA"

【参加者】高橋善徳、小泉成行、櫻本信一郎、小暮円香、番場洋子、千葉光絵、石山佳代子
尾上秀雄 (同行オフィシャル)

【概 要】

- ・ WOC の予定地オロモウツからは北に遠く離れた場所であったが、立入禁止エリアを気にする
- ・ ことなく、また良質の地図の豊富な当地で開催された。
- ・ 9 日から 12 日までの 4 日間は、毎日午前と午後に用意された、2 つの練習メニューに参加した。トレインはいずれも宿舎から車で 30 分以内の距離にあり、9 人乗りレンタカーで移動した。
- ・ 13 日、14 日は、近くで開催されたチェコ大会に参加した。(13 日は WRE 大会)
- ・ 数度から 10 数度という寒い気候だったが、1 日雨だった以外は天候にも恵まれ、遠征期間中、大きな事故や怪我もなく終了した。
- ・ 参加国はノルウェー、フィンランド、スウェーデン、スイス、デンマーク、イタリア、ポーランド、アイルランド、チェコ、エストニア、リトアニア、USA、OK オリオン、Halden クラブ、日本など全部で約 90 名
- ・ 標準旅程での費用は、往復航空券、レンタカー代、宿舎・全食事代、地図代、大会参加費をすべて含めて 20 万円以下/人、とかなり安価に済ませることができた。

【結 果】

- ・ 海外のトップ選手と一緒にトレーニング&交流することができ、大変有意義であった。
- ・ 選手のみならず、オフィシャル間、オーガナイザとの交流を通じ、WOC に関するさまざまな情報収集ができた。
- ・ チェコのトレインの特徴が把握でき、課題が明確になった
- ・ 国内では経験できないトレインで集中したトレーニングができた
6 日間で 10 レース (コース距離で男子 71km、女子 56km)
- ・ WOC に向けてその後の準備に、より具体的なイメージを持てるようになった。
- ・ 全トレーニングをこなすためには、それなりの体力的な準備が必要だが、集中してトレーニングできる効果は通常の大会参加では得られない。
- ・ 今後も継続的にこのような機会を作ることは、WOC に限らず意欲ある若手の選手の強化を図る意味で有効である。少人数でも十分参加可能であるが、レンタカーでの移動が必須なので、ドライバー要員の確保が必要である。

以上

会計報告

選手12名、オフィシャル1名、同伴者1名によるチーム全体の収支を以下に示す。

< 収入 >

選手負担金	\1,990,000
選考会収益	\114,815
寄付金□	\134,743

\2,239,558

< 支出 >

大会参加費	\409,700
宿泊費	¥492,320
食費	¥436,390
バンケット	¥63,750
送金手数料	\13,200
地図代	\62,220
消耗品	\8,326
洗濯機	¥2,067
その他食料	¥19,960
レンタカー	¥439,241
薬代	¥2,540
残金(返金)	¥289,844

¥2,239,558

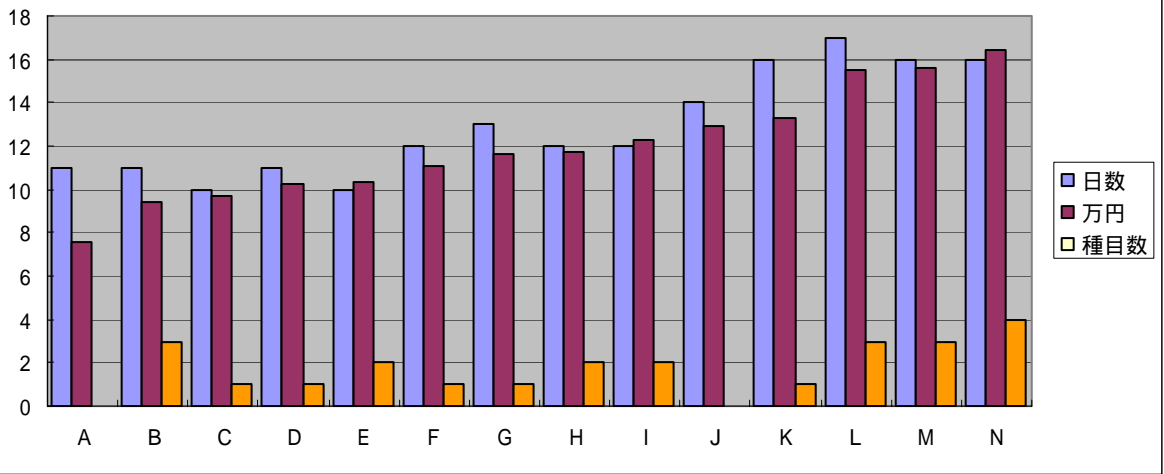
□ 寄付金内訳

上林弘敏	¥43,500
宮本知江子	¥36,000
加賀屋博文	¥30,000
広江淳良・望	¥20,000
小林岳人	¥5,243

全体としては、レンタカー代がガソリンの高騰(230円/リットル)もあって予算オーバーだった他はトレキャン時の地図代が多少かさんだ。薬代は JWOC、ユニバーと按分することでほとんど発生せず、結果としては選考会収益と寄付金のほぼ全額を選手に還元することができた。

航空券および個人的な出費を除く個々の選手の負担額は、滞在日数に比例するほかに、種目別のエントリーが可能になったため、出場種目の多少にも関係しているが、平均12万円程度で収まった。

滞在日数、出場種目数、総費用の関係 (航空券を除く)



WOC2008 成績

(www.woc2008.czより引用)

スプリント予選

女子 A

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Helena Jansson	Sweden	11:07.0	
2	Anne M. Hausken	Norway	11:10.0	+0:03.0
3	Minna Kauppi	Finland	11:19.0	+0:12.0
4	Lea Mueller	Switzerland	11:21.0	+0:14.0
5	Shuangyan Hao	China	11:22.0	+0:15.0
6	Eva Juřeníková	Czech Republic	11:34.0	+0:27.0
7	Martina Rákayová	Slovakia	11:41.0	+0:34.0
8	Ildikó Szerencsi	Hungary	11:51.0	+0:44.0
9	Rachael Elder	Great Britain	11:53.0	+0:46.0
10	Liis Johanson	Estonia	12:15.0	+1:08.0
11	Céline Dodin	France	12:17.0	+1:10.0
12	Natalia Korzhova	Russia	12:19.0	+1:12.0
12	Sandra Pauzaite	Lithuania	12:19.0	+1:12.0
14	Iliana Shandurkova	Bulgaria	12:28.0	+1:21.0
15	Jasmine Neve	Australia	12:42.0	+1:35.0
16	Ona Rafols	Spain	12:45.0	+1:38.0
17	Olga Sluta	Ukraine	12:59.0	+1:52.0
18	Veronica Minoiu	Romania	13:04.0	+1:57.0
19	Uschi Polzer	Austria	13:10.0	+2:03.0
20	Una Arama	Latvia	13:12.0	+2:05.0
21	Louise Oram	Canada	13:14.0	+2:07.0
22	Vinciane Mulpas	Belgium	13:54.0	+2:47.0
23	Akane Inaba	Japan	13:56.0	+2:49.0
24	Vinka Kvočić	Croatia	14:22.0	+3:15.0
25	Iwona Wicha	Poland	14:29.0	+3:22.0
	Sandra Zürcher	United States	MP	
	Niamh O Boyle	Ireland	MP	
	Elisa Dresen	Germany	DNS	

女子 C

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Dana Brožková	Czech Republic	11:23.0	
2	Heli Jukkola	Finland	11:25.0	+0:02.0
3	Linnea Gustafsson	Sweden	11:28.0	+0:05.0
4	Elise Egseth	Norway	11:30.0	+0:07.0
4	Seline Stalder	Switzerland	11:30.0	+0:07.0
6	Sarah Rollins	Great Britain	11:43.0	+0:20.0
7	Inga Kazlauskaitė	Lithuania	11:52.0	+0:29.0
8	Aija Skrastina	Latvia	11:54.0	+0:31.0
9	Larysa Stanchenko	Russia	12:01.0	+0:38.0
9	Capucine Vercellotti	France	12:01.0	+0:38.0
11	Natalaya Dimitrova	Bulgaria	12:06.0	+0:43.0
12	Grace Elson	Australia	12:08.0	+0:45.0
13	Nadiya Volynska	Ukraine	12:11.0	+0:48.0
14	Ji Li	China	12:18.0	+0:55.0
15	Éva Makrai	Hungary	12:50.0	+1:27.0
16	Raquel Costa	Portugal	12:52.0	+1:29.0
17	Line Söderlund	Denmark	12:53.0	+1:30.0
18	Annika Rihma	Estonia	12:59.0	+1:36.0
19	Katarína Labašová	Slovakia	13:00.0	+1:37.0
20	Thea Lillehov	Austria	13:07.0	+1:44.0
21	Meike Jaeger	Germany	13:14.0	+1:51.0
22	Nikolina Stepan	Croatia	13:48.0	+2:25.0
23	Victoria Smith	Canada	13:56.0	+2:33.0
24	Ailbhe Creedon	Ireland	14:30.0	+3:07.0
25	Lieke Van Opstal	Netherlands	14:44.0	+3:21.0
26	Emine Sezgünsay	Turkey	14:59.0	+3:36.0
	Samantha Saeger	United States	MP	
	Madoka Kogure	Japan	MP	

女子 B

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Signe Soes	Denmark	11:07.0	
2	Galina Vinogradova	Russia	11:15.0	+0:08.0
3	Ingunn H. Weltzien	Norway	11:16.0	+0:09.0
4	Pippa Whitehouse	Great Britain	11:23.0	+0:16.0
5	Katri Lindeqvist	Finland	11:27.0	+0:20.0
6	Michela Guizzardi	Italy	11:29.0	+0:22.0
7	Radka Brožková	Czech Republic	11:33.0	+0:26.0
7	Emma Engstrand	Sweden	11:33.0	+0:26.0
9	Rahel Friedrich	Switzerland	11:46.0	+0:39.0
10	Bernadett Kelemen	Hungary	11:49.0	+0:42.0
11	Mingyue Zhu	China	11:52.0	+0:45.0
12	Kathryn Ewels	Australia	11:56.0	+0:49.0
13	Amélie Chataing	France	12:08.0	+1:01.0
14	Yoko Bamba	Japan	12:13.0	+1:06.0
15	Inga Dambe	Latvia	12:15.0	+1:08.0
16	Annabel Fernandez	Spain	12:17.0	+1:10.0
17	Evhenia Ivanets	Ukraine	12:20.0	+1:13.0
18	Rasa Ptasekaite	Lithuania	12:24.0	+1:17.0
19	Dragana Zivkovic	Republic Serbia	12:40.0	+1:33.0
20	Anita Seeböck	Austria	12:53.0	+1:46.0
21	Stefaniya Dimitrova	Bulgaria	12:59.0	+1:52.0
22	Greet Oeyen	Belgium	13:29.0	+2:22.0
23	Kirti Rebane	Estonia	13:42.0	+2:35.0
24	Maria Sa	Portugal	13:43.0	+2:36.0
25	Hillary Saeger	United States	13:51.0	+2:44.0
26	Ciara Largey	Ireland	13:52.0	+2:45.0
27	Heather Smith	Canada	15:16.0	+4:09.0
28	Pei-Chi Chuang	Chinese Taipei	19:14.0	+8:07.0

スプリント予選
男子 A

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Alexander Lubina	Germany	10:52.0	
2	Tomáš Dlabaja	Czech Republic	10:53.0	+0:01.0
3	Matthias Merz	Switzerland	10:57.0	+0:05.0
4	Emil Wingstedt	Sweden	11:00.0	+0:08.0
5	Graham Gristwood	Great Britain	11:06.0	+0:14.0
6	Tero Föhr	Finland	11:07.0	+0:15.0
7	Mikkel Lund	Denmark	11:09.0	+0:17.0
8	Øystein Kvaal Østerbø	Norway	11:19.0	+0:27.0
8	Patrick Goeres	Canada	11:19.0	+0:27.0
10	Valentin Novikov	Russia	11:20.0	+0:28.0
11	Wojciech Kowalski	Poland	11:26.0	+0:34.0
12	Pavlo Ushkvarok	Ukraine	11:31.0	+0:39.0
13	Marco Seppi	Italy	11:32.0	+0:40.0
14	Vilius Aleliunas	Lithuania	11:37.0	+0:45.0
14	Chris Forne	New Zealand	11:37.0	+0:45.0
14	Simon Uppill	Australia	11:37.0	+0:45.0
17	Vincent Coupat	France	11:38.0	+0:46.0
17	Ivan Sirakov	Bulgaria	11:38.0	+0:46.0
19	Zsolt Lenkei	Hungary	11:46.0	+0:54.0
20	Fabien Pasquasy	Belgium	11:56.0	+1:04.0
21	Ondrej Piják	Slovakia	11:57.0	+1:05.0
22	Martin Binder	Austria	12:04.0	+1:12.0
22	Peeter Pihl	Estonia	12:04.0	+1:12.0
24	Raul Martin	Spain	12:05.0	+1:13.0
25	Matjaž Štanfel	Croatia	12:11.0	+1:19.0
26	Pedro Nogueira	Portugal	12:14.0	+1:22.0
27	Tamas Bogya	Romania	12:19.0	+1:27.0
28	Anatolijs Tarasovs	Latvia	12:23.0	+1:31.0
29	Shigeyuki Koizumi	Japan	12:26.0	+1:34.0
30	Andrew Quin	Ireland	12:31.0	+1:39.0
31	Bin Cao	China	12:37.0	+1:45.0
32	Iztok Rojc	Slovenia	13:00.0	+2:08.0
33	Igor Vukovic	Republic Serbia	13:28.0	+2:36.0
34	Evren Kupeli	Turkey	13:50.0	+2:58.0
35	Eddie Bergeron	United States	13:53.0	+3:01.0
36	Sam Choi Lam	Hong Kong	14:15.0	+3:23.0
37	Paul Wimberley	South Africa	15:36.0	+4:44.0

男子 B

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Matthias Mueller	Switzerland	10:48.0	
2	Jamie Stevenson	Great Britain	10:53.0	+0:05.0
3	Andrey Khramov	Russia	10:59.0	+0:11.0
4	Yuri Omelchenko	Ukraine	11:03.0	+0:15.0
4	Marius Bjugan	Norway	11:03.0	+0:15.0
6	Christian Nielsen	Denmark	11:10.0	+0:22.0
7	Jan Mrázek	Czech Republic	11:12.0	+0:24.0
8	Gernot Kerschbaumer	Austria	11:26.0	+0:38.0
9	Mats Haldin	Finland	11:30.0	+0:42.0
10	Damien Renard	France	11:32.0	+0:44.0
10	Erik Öhlund	Sweden	11:32.0	+0:44.0
12	Pavol Bukovac	Slovakia	11:35.0	+0:47.0
13	Mikhail Mamleev	Italy	11:36.0	+0:48.0
14	István Zsebeházy	Hungary	11:38.0	+0:50.0
15	Julian Dent	Australia	11:43.0	+0:55.0
16	Zemgus Zagata	Latvia	11:51.0	+1:03.0
16	Darius Sadeckas	Lithuania	11:51.0	+1:03.0
18	Wojciech Dwojak	Poland	11:54.0	+1:06.0
19	Daisuke Yamaguchi	Japan	11:58.0	+1:10.0
20	Celso Moiteiro	Portugal	12:09.0	+1:21.0
21	Thomas Reynolds	New Zealand	12:21.0	+1:33.0
22	Bart Delobel	Belgium	12:23.0	+1:35.0
23	Nikolay Dimitrov	Bulgaria	12:24.0	+1:36.0
24	Alexey Marchenko	Israel	12:30.0	+1:42.0
25	Ross Smith	United States	12:32.0	+1:44.0
26	Rui Pan	China	12:33.0	+1:45.0
27	Jon Torrance	Canada	12:37.0	+1:49.0
28	Patrick Higgins	Ireland	12:42.0	+1:54.0
29	Lino Legac	Croatia	12:43.0	+1:55.0
30	Cedomir Paunovic	Republic Serbia	12:48.0	+2:00.0
31	Marius Anghel	Romania	12:50.0	+2:02.0
32	Ahmet Kacmaz	Turkey	13:00.0	+2:12.0
33	Lluis Ferrer	Spain	13:15.0	+2:27.0
34	Janez Pretnar	Slovenia	13:41.0	+2:53.0
35	Eugene Botha	South Africa	14:08.0	+3:20.0
36	Chang-Chan Yang	Chinese Taipei	16:48.0	+6:00.0
	Christoph Hofmeister	Germany	MP	

男子 C

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Daniel Hubmann	Switzerland	10:58.0	
2	Jan Procházka	Czech Republic	11:11.0	+0:13.0
3	Ádám Kovács	Hungary	11:14.0	+0:16.0
4	Lars Skjeset	Norway	11:21.0	+0:23.0
5	Christian Teich	Germany	11:22.0	+0:24.0
6	Lukáš Barták	Slovakia	11:23.0	+0:25.0
7	Rasmus Soes	Denmark	11:30.0	+0:32.0
7	Sander Vaher	Estonia	11:30.0	+0:32.0
7	Ross Morrison	New Zealand	11:30.0	+0:32.0
10	Kiril Nikolov	Bulgaria	11:34.0	+0:36.0
11	Thierry Gueorgiou	France	11:35.0	+0:37.0
12	Martin Johansson	Sweden	11:36.0	+0:38.0
13	Martins Sirmais	Latvia	11:37.0	+0:39.0
13	Simonas Krepsta	Lithuania	11:37.0	+0:39.0
15	Ionut Alin Zinca	Romania	11:41.0	+0:43.0
16	Sergey Detkov	Russia	11:45.0	+0:47.0
16	Pavel Gvozdev	Israel	11:45.0	+0:47.0
18	Tuomas Tervo	Finland	11:49.0	+0:51.0
19	Scott Fraser	Great Britain	11:51.0	+0:53.0
20	Evhen Kandybey	Ukraine	11:53.0	+0:55.0
21	Juan Manuel Casado	Spain	11:54.0	+0:56.0
22	Alessio Tenani	Italy	11:58.0	+1:00.0
23	Jan Zazgornik	Austria	12:00.0	+1:02.0
24	Marcin Richert	Poland	12:19.0	+1:21.0
24	Neil Dobbs	Ireland	12:19.0	+1:21.0
26	Joaquim Sousa	Portugal	12:37.0	+1:39.0
27	Hiroyuki Kato	Japan	12:38.0	+1:40.0
28	Kerrin Rattray	Australia	12:45.0	+1:47.0
29	Guilong Li	China	13:05.0	+2:07.0
30	Brent Langbakk	Canada	13:19.0	+2:21.0
31	Turhan Öztürk	Turkey	13:22.0	+2:24.0
32	Dejan Avramovic	Republic Serbia	13:24.0	+2:26.0
33	Garry Morrison	South Africa	13:38.0	+2:40.0
34	Edi Ocvrk	Croatia	13:59.0	+3:01.0
	Andraž Hribar	Slovenia	MP	
	Eric Bone	United States	MP	

スプリント決勝 女子

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Anne M. Hausken	Norway	12:42.2	
2	Minna Kauppi	Finland	12:51.5	+0:09.3
3	Helena Jansson	Sweden	13:01.1	+0:18.9
4	Galina Vinogradova	Russia	13:06.8	+0:24.6
5	Heli Jukkola	Finland	13:13.1	+0:30.9
6	Dana Brožková	Czech Republic	13:13.2	+0:31.0
7	Signe Soes	Denmark	13:26.6	+0:44.4
8	Emma Engstrand	Sweden	13:28.4	+0:46.2
9	Eva Juřeniková	Czech Republic	13:32.3	+0:50.0
10	Elise Egseth	Norway	13:42.4	+1:00.2
11	Katri Lindeqvist	Finland	13:52.7	+1:10.5
12	Seline Stalder	Switzerland	13:53.1	+1:10.9
13	Sarah Rollins	Great Britain	13:56.4	+1:14.2
14	Lea Mueller	Switzerland	13:58.2	+1:16.0
15	Linnea Gustafsson	Sweden	14:04.7	+1:22.5
16	Céline Dodin	France	14:06.6	+1:24.4
17	Radka Brožková	Czech Republic	14:07.0	+1:24.8
18	Mingyue Zhu	China	14:13.1	+1:30.9
19	Rahel Friedrich	Switzerland	14:17.2	+1:35.0
20	Martina Rákayová	Slovakia	14:24.6	+1:42.4
21	Pippa Whitehouse	Great Britain	14:25.3	+1:43.0
22	Ingunn H. Weltzien	Norway	14:31.1	+1:48.9
23	Inga Kazlauskaitė	Lithuania	14:33.9	+1:51.7
24	Bernadett Kelemen	Hungary	14:42.9	+2:00.7
25	Iliana Shandurkova	Bulgaria	14:51.2	+2:09.0
26	Michela Guizzardi	Italy	14:53.3	+2:11.0
27	Kathryn Ewels	Australia	14:54.8	+2:12.6
28	Aija Skrastina	Latvia	14:55.2	+2:13.0
29	Natalia Korzhova	Russia	14:57.5	+2:15.3
30	Sandra Pauzaite	Lithuania	15:04.6	+2:22.4
31	Éva Makrai	Hungary	15:06.5	+2:24.3
32	Grace Elson	Australia	15:07.5	+2:25.3
33	Inga Dambe	Latvia	15:12.0	+2:29.8
34	Rachael Elder	Great Britain	15:20.1	+2:37.9
35	Ildikó Szerencsi	Hungary	15:22.5	+2:40.3
36	Yoko Bamba	Japan	15:30.2	+2:48.0
37	Natalaya Dimitrova	Bulgaria	15:30.3	+2:48.0
38	Liis Johanson	Estonia	15:47.4	+3:05.2
39	Nadiya Volynska	Ukraine	15:57.2	+3:15.0
40	Amélie Chataing	France	15:58.7	+3:16.5
41	Capucine Vercellotti	France	16:21.9	+3:39.7
42	Jasmine Neve	Australia	16:28.2	+3:46.0
	Ji Li	China	MP	
	Shuangyan Hao	China	MP	
	Larysa Stanchenko	Russia	MP	

スプリント決勝 男子

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Andrey Khramov	Russia	13:36.9	
2	Daniel Hubmann	Switzerland	13:39.3	+0:02.4
3	Martin Johansson	Sweden	14:13.7	+0:36.8
4	Lukáš Barták	Slovakia	14:17.1	+0:40.2
5	Thierry Gueorgiou	France	14:19.3	+0:42.4
6	Tomáš Dlabaja	Czech Republic	14:23.1	+0:46.2
7	Jan Procházka	Czech Republic	14:23.4	+0:46.5
8	Mats Haldin	Finland	14:30.7	+0:53.8
9	Gernot Kerschbaumer	Austria	14:38.1	+1:01.2
10	Simonas Krepsta	Lithuania	14:39.2	+1:02.3
11	Pavlo Ushkvarok	Ukraine	14:40.8	+1:03.9
12	Jamie Stevenson	Great Britain	14:43.7	+1:06.8
13	Valentin Novikov	Russia	14:44.6	+1:07.7
14	Matthias Mueller	Switzerland	14:46.7	+1:09.8
15	Yuri Omelchenko	Ukraine	14:47.4	+1:10.5
16	Pavol Bukovac	Slovakia	14:52.8	+1:15.9
17	Tero Föhr	Finland	14:53.2	+1:16.3
18	Jan Mrázek	Czech Republic	14:54.3	+1:17.4
19	Alexander Lubina	Germany	14:54.5	+1:17.6
20	Mikkel Lund	Denmark	14:55.4	+1:18.5
21	Ionut Alin Zinca	Romania	14:55.9	+1:19.0
22	Graham Gristwood	Great Britain	14:57.8	+1:20.9
23	Matthias Merz	Switzerland	14:58.2	+1:21.3
24	Damien Renard	France	15:00.8	+1:23.9
25	Christian Teich	Germany	15:02.5	+1:25.6
26	Wojciech Kowalski	Poland	15:02.9	+1:26.0
27	Vilius Aleliunas	Lithuania	15:03.5	+1:26.6
28	Øystein Kvaal Østerbø	Norway	15:09.0	+1:32.1
29	Marius Bjugan	Norway	15:09.4	+1:32.5
30	Ádám Kovács	Hungary	15:10.6	+1:33.7
31	Kiril Nikolov	Bulgaria	15:10.9	+1:34.0
32	Mikhail Mamleev	Italy	15:12.2	+1:35.3
33	Marco Seppi	Italy	15:23.4	+1:46.5
34	Sander Vaher	Estonia	15:29.2	+1:52.3
35	István Zsebeházy	Hungary	15:33.8	+1:56.9
36	Chris Forne	New Zealand	15:37.2	+2:00.3
37	Martins Sirmals	Latvia	15:44.9	+2:08.0
38	Erik Öhlund	Sweden	15:53.4	+2:16.5
39	Christian Nielsen	Denmark	15:55.6	+2:18.7
40	Ross Morrison	New Zealand	15:58.6	+2:21.7
41	Rasmus Soes	Denmark	16:03.3	+2:26.4
42	Julian Dent	Australia	16:18.3	+2:41.4
43	Simon Uppill	Australia	16:23.4	+2:46.5
44	Patrick Goeres	Canada	16:37.8	+3:00.9
	Emil Wingstedt	Sweden	MP	
	Lars Skjeset	Norway	MP	

ミドル予選
女子 A

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Lina Persson	Sweden	0:25:16	
2	Marianne Andersen	Norway	0:26:00	+0:44.0
3	Signe Soes	Denmark	0:26:48	+1:32.0
4	Tatiana Ryabkina	Russia	0:27:10	+1:54.0
5	Vroni Koenig-Salmi	Switzerland	0:27:23	+2:07.0
6	Zanda Abzalone	Latvia	0:27:43	+2:27.0
7	Rachael Elder	Great Britain	0:27:46	+2:30.0
8	Minna Kauppi	Finland	0:27:52	+2:36.0
9	Merike Vanjuk	Estonia	0:27:59	+2:43.0
10	Inga Kazlauskaite	Lithuania	0:28:44	+3:28.0
11	Radka Brožková	Czech Republic	0:28:47	+3:31.0
12	Jana Macinská	Slovakia	0:28:48	+3:32.0
13	Iaroslava Trygubiak	Ukraine	0:29:16	+4:00.0
14	Vanessa Round	Australia	0:29:37	+4:21.0
15	Capucine Vercellotti	France	0:29:43	+4:27.0
16	Zsuzsa Fey	Romania	0:30:28	+5:12.0
17	Fanni Gyurkó	Hungary	0:31:37	+6:21.0
18	Iwona Wicha	Poland	0:32:40	+7:24.0
19	Meike Jaeger	Germany	0:33:18	+8:02.0
20	Shuangyan Hao	China	0:34:47	+9:31.0
21	Pavlina Brautigam	United States	0:35:12	+9:56.0
22	Anita Seeböck	Austria	0:35:39	+10:23.0
23	Ciara Largey	Ireland	0:36:11	+10:55.0
24	Stefaniya Dimitrova	Bulgaria	0:36:57	+11:41.0
25	Victoria Smith	Canada	0:37:02	+11:46.0
26	Vinciane Mulpas	Belgium	0:39:28	+14:12.0
27	Ona Rafols	Spain	0:41:40	+16:24.0
28	Kayoko Ishiyama	Japan	0:48:36	+23:20.0
29	Emine Sezgünsay	Turkey	0:54:06	+28:50.0
30	Nikolina Stepan	Croatia	0:57:31	+32:15.0

女子 C

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Anne M. Hausken	Norway	0:26:12	
2	Lea Mueller	Switzerland	0:27:11	+0:59.0
3	Heli Jukkola	Finland	0:27:22	+1:10.0
4	Lina Bäckström	Sweden	0:27:45	+1:33.0
5	Yulia Novikova	Russia	0:29:14	+3:02.0
6	Sandra Pauzaite	Lithuania	0:29:22	+3:10.0
7	Esther Gil	Spain	0:30:09	+3:57.0
8	Grace Elson	Australia	0:30:09	+3:57.0
9	Liis Johanson	Estonia	0:30:33	+4:21.0
10	Zdenka Stará	Czech Republic	0:30:39	+4:27.0
11	Line Søderlund	Denmark	0:30:40	+4:28.0
12	Amélie Chataing	France	0:30:51	+4:39.0
13	Michela Guizzard	Italy	0:30:54	+4:42.0
14	Natalaya Dimitrova	Bulgaria	0:32:03	+5:51.0
15	Esther Doetsch	Germany	0:32:18	+6:06.0
16	Ji Li	China	0:32:28	+6:16.0
17	Louise Oram	Canada	0:33:18	+7:06.0
18	Helen Bridle	Great Britain	0:35:12	+9:00.0
19	Éva Makrai	Hungary	0:36:00	+9:48.0
20	Sandra Zürcher	United States	0:37:55	+11:43.0
21	Raquel Costa	Portugal	0:39:16	+13:04.0
22	Uschi Polzer	Austria	0:39:29	+13:17.0
23	Madoka Kogure	Japan	0:42:15	+16:03.0
24	Evhenia Ivanets	Ukraine	0:42:46	+16:34.0
25	Vinka Kvočić	Croatia	0:45:45	+19:33.0
	Pei-Chi Chuang	Chinese Taipei	8:52:48	
	Aija Skrastina	Latvia	MP	
	Ailbhe Creedon	Ireland	MP	
	Dragana Zivkovic	Republic Serbia	MP	

女子 B

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Inga Dambe	Latvia	0:26:44	
1	Helena Jansson	Sweden	0:26:44	
3	Irina Petrova	Russia	0:27:05	+0:21.0
4	Sarah Rollins	Great Britain	0:27:51	+1:07.0
5	Annika Rihma	Estonia	0:28:07	+1:23.0
6	Merja Rantanen	Finland	0:28:25	+1:41.0
7	Joanne Allison	Australia	0:29:00	+2:16.0
8	Céline Dodin	France	0:29:43	+2:59.0
9	Marianne Riddervold	Norway	0:29:45	+3:01.0
10	Ines Brodmann	Switzerland	0:29:54	+3:10.0
11	Iliana Shandurkova	Bulgaria	0:30:23	+3:39.0
12	Nadiya Volynska	Ukraine	0:30:30	+3:46.0
13	Iveta Duchová	Czech Republic	0:30:50	+4:06.0
14	Ane Linde	Denmark	0:30:53	+4:09.0
15	Sandy Hott	Canada	0:31:22	+4:38.0
16	Annabel Fernandez	Spain	0:31:49	+5:05.0
17	Michaela Gigon	Austria	0:32:25	+5:41.0
18	Greet Oeyen	Belgium	0:32:26	+5:42.0
19	Martina Rákayová	Slovakia	0:32:52	+6:08.0
20	Yoko Bamba	Japan	0:32:57	+6:13.0
21	Indre Valaite	Lithuania	0:34:09	+7:25.0
22	Elisa Dresen	Germany	0:35:55	+9:11.0
23	Veronica Minoiu	Romania	0:36:49	+10:05.0
24	Niamh O Boyle	Ireland	0:38:07	+11:23.0
25	Lieke Van Opstal	Netherlands	0:39:18	+12:34.0
26	Ildikó Szerencsi	Hungary	0:43:13	+16:29.0
27	Mingyue Zhu	China	0:44:53	+18:09.0
28	Maria Sa	Portugal	0:47:28	+20:44.0
29	Viktoria Brautigam	United States	0:47:54	+21:10.0

ミドル予選
男子 A

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Thierry Gueorgiou	France	0:25:12	
2	Anders Nordberg	Norway	0:25:29	+0:17.0
3	Peter Öberg	Sweden	0:26:35	+1:23.0
4	Valentin Novikov	Russia	0:26:36	+1:24.0
5	Philippe Adamski	France	0:26:53	+1:41.0
6	Gernot Kerschbaumer	Austria	0:26:54	+1:42.0
7	Pasi Ikonen	Finland	0:27:08	+1:56.0
8	Vladimír Lučan	Czech Republic	0:27:13	+2:01.0
9	Wojciech Kowalski	Poland	0:27:21	+2:09.0
10	Julian Dent	Australia	0:27:27	+2:15.0
11	Tue Lassen	Denmark	0:27:57	+2:45.0
12	Edgars Bertuks	Latvia	0:28:00	+2:48.0
13	Jon Duncan	Great Britain	0:28:33	+3:21.0
14	Fabian Hertner	Switzerland	0:29:03	+3:51.0
15	Ross Morrison	New Zealand	0:29:37	+4:25.0
16	Erkki Aadli	Estonia	0:29:49	+4:37.0
17	Nikolay Dimitrov	Bulgaria	0:29:54	+4:42.0
18	Mike Smith	Canada	0:30:18	+5:06.0
19	Csaba Gösswein	Hungary	0:30:37	+5:25.0
20	Ondrej Piják	Slovakia	0:31:36	+6:24.0
21	Neil Dobbs	Ireland	0:32:16	+7:04.0
22	Vilius Aleliunas	Lithuania	0:33:11	+7:59.0
23	Andraž Hribar	Slovenia	0:33:53	+8:41.0
24	Bart Delobel	Belgium	0:33:59	+8:47.0
25	Oleksandr Marchuk	Ukraine	0:34:03	+8:51.0
26	Matjaž Štanfel	Croatia	0:34:52	+9:40.0
27	Bin Cao	China	0:36:20	+11:08.0
28	Marco Seppi	Italy	0:36:48	+11:36.0
29	Yoshinori Takahashi	Japan	0:37:53	+12:41.0
30	Igor Vukovic	Republic Serbia	0:39:15	+14:03.0
31	Marius Anghel	Romania	0:39:18	+14:06.0
32	Celso Moiteiro	Portugal	0:39:25	+14:13.0
33	Clem McGrath	United States	0:39:46	+14:34.0
34	Meriç Arazoğlu	Turkey	0:51:59	+26:47.0
35	Sam Choi Lam	Hong Kong	1:07:19	+42:07.0
36	Garry Morrison	South Africa	1:12:48	+47:36.0
	Christoph Hofmeister	Germany	MP	
	Juan Manuel Casado	Spain	DNF	

男子 B

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Baptiste Rollier	Switzerland	0:27:57	
2	Audun Weltzien	Norway	0:28:42	+0:45.0
3	Michal Smola	Czech Republic	0:28:49	+0:52.0
4	Erik Axelsson	Sweden	0:29:04	+1:07.0
5	Klaus Schgaguler	Italy	0:29:18	+1:21.0
6	Olle Kärrer	Estonia	0:29:19	+1:22.0
7	Oleksandr Kratov	Ukraine	0:29:22	+1:25.0
8	Graham Gristwood	Great Britain	0:29:54	+1:57.0
9	Dmitriy Tsvetkov	Russia	0:30:01	+2:04.0
10	Tero Föhr	Finland	0:30:42	+2:45.0
11	Janis Krumins	Latvia	0:30:51	+2:54.0
12	Simonas Krepsta	Lithuania	0:30:57	+3:00.0
13	Felix Breitschädel	Austria	0:31:17	+3:20.0
14	Christian Nielsen	Denmark	0:31:40	+3:43.0
15	Michal Krajčík	Slovakia	0:32:07	+4:10.0
16	Roger Casal	Spain	0:32:10	+4:13.0
17	François Gonon	France	0:33:55	+5:58.0
18	David Shepherd	Australia	0:34:02	+6:05.0
19	Jacek Nowak	Poland	0:34:16	+6:19.0
20	Tamas Bogya	Romania	0:34:23	+6:26.0
21	Ivaylo Kamenarov	Bulgaria	0:34:24	+6:27.0
22	Fabien Pasquasy	Belgium	0:34:53	+6:56.0
23	Andrew Quin	Ireland	0:35:17	+7:20.0
24	Shigeyuki Koizumi	Japan	0:35:57	+8:00.0
25	István Zsebeházy	Hungary	0:36:11	+8:14.0
26	Lino Legac	Croatia	0:36:26	+8:29.0
27	Guilong Li	China	0:37:46	+9:49.0
28	Nick Duca	Canada	0:38:16	+10:19.0
29	Neil Kerrison	New Zealand	0:38:29	+10:32.0
30	Janez Pretnar	Slovenia	0:39:53	+11:56.0
31	Torben Wendler	Germany	0:41:20	+13:23.0
32	Eugene Botha	South Africa	0:42:04	+14:07.0
33	Pedro Nogueira	Portugal	0:43:02	+15:05.0
34	Wyatt Riley	United States	0:44:29	+16:32.0
35	Dejan Avramovic	Republic Serbia	0:46:37	+18:40.0
36	Ilyas Avci	Turkey	0:46:55	+18:58.0
37	Alexey Marchenko	Israel	0:51:33	+23:36.0
38	Chang-Chan Yang	Chinese Taipei	1:31:14	+63:17.0

男子 C

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Mikhail Mamleev	Italy	0:25:43	
2	Roman Ryapolov	Russia	0:27:06	+1:23.0
3	Damien Renard	France	0:27:18	+1:35.0
4	Jarkko Huovila	Finland	0:27:23	+1:40.0
5	Jonas Vytautas Gvildys	Lithuania	0:27:30	+1:47.0
6	Daniel Hubmann	Switzerland	0:27:34	+1:51.0
6	Martins Sirmais	Latvia	0:27:34	+1:51.0
8	Marián Dávidík	Slovakia	0:27:36	+1:53.0
9	Ionut Alin Zinca	Romania	0:27:45	+2:02.0
10	Zsolt Lenkei	Hungary	0:28:14	+2:31.0
11	Pavel Gvozdev	Israel	0:28:16	+2:33.0
12	Mikkel Lund	Denmark	0:28:18	+2:35.0
13	Tomáš Dlabaja	Czech Republic	0:28:24	+2:41.0
14	Hans Trøan	Norway	0:28:43	+3:00.0
15	Wojciech Dwojak	Poland	0:28:45	+3:02.0
16	Oli Johnson	Great Britain	0:28:46	+3:03.0
17	Sander Vaher	Estonia	0:28:47	+3:04.0
18	Pavlo Ushkvarok	Ukraine	0:28:48	+3:05.0
19	Mattias Karlsson	Sweden	0:29:31	+3:48.0
20	Christian Teich	Germany	0:29:40	+3:57.0
21	Markus Lang	Austria	0:29:47	+4:04.0
22	Lachezar Iliev	Bulgaria	0:29:55	+4:12.0
23	Simon Uppill	Australia	0:30:56	+5:13.0
24	Michel Bastin	Belgium	0:31:49	+6:06.0
25	Chris Forne	New Zealand	0:32:11	+6:28.0
26	Shunsuke Konno	Japan	0:32:14	+6:31.0
27	Joaquim Sousa	Portugal	0:32:31	+6:48.0
28	Rui Pan	China	0:34:54	+9:11.0
29	Jaka Piltaver	Slovenia	0:35:03	+9:20.0
30	Daniel Portal	Spain	0:35:15	+9:32.0
31	Eddie Bergeron	United States	0:35:16	+9:33.0
32	Wil Smith	Canada	0:36:00	+10:17.0
33	Nicholas Mulder	South Africa	0:36:33	+10:50.0
34	Patrick Higgins	Ireland	0:40:53	+15:10.0
35	Evren Kupeli	Turkey	0:44:17	+18:34.0
36	Edi Ocvirk	Croatia	0:45:03	+19:20.0
37	Cedomir Paunovic	Republic Serbia	0:46:14	+20:31.0

ミドル決勝 女子

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Minna Kauppi	Finland	0:32:35	
2	Vroni Koenig-Salmi	Switzerland	0:34:37	+2:02.0
3	Radka Brožková	Czech Republic	0:34:51	+2:16.0
4	Marianne Andersen	Norway	0:35:11	+2:36.0
5	Tatiana Ryabkina	Russia	0:35:39	+3:04.0
6	Merja Rantanen	Finland	0:35:43	+3:08.0
7	Helena Jansson	Sweden	0:36:20	+3:45.0
8	Lina Bäckström	Sweden	0:36:56	+4:21.0
9	Lea Mueller	Switzerland	0:36:58	+4:23.0
10	Heli Jukkola	Finland	0:37:15	+4:40.0
11	Annika Rihma	Estonia	0:37:48	+5:13.0
12	Marianne Riddervold	Norway	0:38:03	+5:28.0
13	Lina Persson	Sweden	0:38:08	+5:33.0
14	Irina Petrova	Russia	0:38:23	+5:48.0
15	Céline Dodin	France	0:39:21	+6:46.0
16	Grace Elson	Australia	0:39:49	+7:14.0
17	Joanne Allison	Australia	0:39:50	+7:15.0
18	Yulia Novikova	Russia	0:39:52	+7:17.0
19	Sarah Rollins	Great Britain	0:39:56	+7:21.0
20	Esther Gil	Spain	0:40:10	+7:35.0
20	Amélie Chataing	France	0:40:10	+7:35.0
22	Signe Soes	Denmark	0:40:16	+7:41.0
23	Ines Brodmann	Switzerland	0:40:29	+7:54.0
24	Zdenka Stará	Czech Republic	0:41:07	+8:32.0
25	Anne M. Hausken	Norway	0:41:13	+8:38.0
26	Sandy Hott	Canada	0:41:22	+8:47.0
27	Nadiya Volynska	Ukraine	0:41:55	+9:20.0
28	Rachael Elder	Great Britain	0:42:00	+9:25.0
29	Iveta Duchová	Czech Republic	0:42:09	+9:34.0
30	Inga Kazlauskaitė	Lithuania	0:42:27	+9:52.0
31	Jana Macinská	Slovakia	0:43:11	+10:36.0
32	Liis Johanson	Estonia	0:43:31	+10:56.0
33	Vanessa Round	Australia	0:43:35	+11:00.0
34	Capucine Vercellotti	France	0:43:42	+11:07.0
35	Sandra Pauzaite	Lithuania	0:44:00	+11:25.0
36	Inga Dambe	Latvia	0:45:27	+12:52.0
37	Zanda Abzalone	Latvia	0:46:16	+13:41.0
38	Natalaya Dimitrova	Bulgaria	0:46:28	+13:53.0
39	Iliana Shandurkova	Bulgaria	0:46:32	+13:57.0
40	Esther Doetsch	Germany	0:47:52	+15:17.0
41	Michela Guizzardi	Italy	0:48:19	+15:44.0
42	Line Søderlund	Denmark	0:49:01	+16:26.0
43	Iaroslava Trygubiak	Ukraine	0:49:07	+16:32.0
44	Ane Linde	Denmark	0:49:56	+17:21.0
45	Merike Vanjuk	Estonia	0:50:08	+17:33.0

ミドル決勝 男子

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Thierry Gueorgiou	France	0:33:49	
2	Michal Smola	Czech Republic	0:34:23	+0:34.0
3	Valentin Novikov	Russia	0:34:27	+0:38.0
4	Daniel Hubmann	Switzerland	0:34:36	+0:47.0
5	Peter Öberg	Sweden	0:35:20	+1:31.0
6	Anders Nordberg	Norway	0:35:23	+1:34.0
7	Philippe Adamski	France	0:36:32	+2:43.0
8	Pasi Ikonen	Finland	0:36:36	+2:47.0
9	Edgars Bertuks	Latvia	0:36:39	+2:50.0
10	Mikhail Mamleev	Italy	0:36:46	+2:57.0
11	Gernot Kerschbaumer	Austria	0:36:48	+2:59.0
12	Baptiste Rollier	Switzerland	0:36:50	+3:01.0
13	Tomáš Dlabaja	Czech Republic	0:37:00	+3:11.0
14	Erik Axelsson	Sweden	0:37:02	+3:13.0
14	Olle Kärner	Estonia	0:37:02	+3:13.0
14	Simonas Krepsta	Lithuania	0:37:02	+3:13.0
17	Roman Ryapolov	Russia	0:37:16	+3:27.0
18	Damien Renard	France	0:37:28	+3:39.0
19	Jarkko Huovila	Finland	0:37:33	+3:44.0
20	Tero Föhr	Finland	0:37:43	+3:54.0
21	Audun Weltzien	Norway	0:37:58	+4:09.0
22	Jon Duncan	Great Britain	0:37:59	+4:10.0
23	Hans Trøan	Norway	0:38:56	+5:07.0
24	Tue Lassen	Denmark	0:38:58	+5:09.0
25	Pavel Gvozdev	Israel	0:39:05	+5:16.0
26	Graham Gristwood	Great Britain	0:39:07	+5:18.0
27	Marián Dávidík	Slovakia	0:39:10	+5:21.0
27	Mikkel Lund	Denmark	0:39:10	+5:21.0
29	Vladimír Lučan	Czech Republic	0:39:58	+6:09.0
30	Fabian Hertner	Switzerland	0:40:00	+6:11.0
31	Wojciech Kowalski	Poland	0:40:07	+6:18.0
32	Julian Dent	Australia	0:40:08	+6:19.0
33	Felix Breitschädel	Austria	0:40:40	+6:51.0
34	Michal Krajčák	Slovakia	0:40:43	+6:54.0
35	Martins Sirmais	Latvia	0:40:47	+6:58.0
36	Jonas Vytautas Gvildys	Lithuania	0:40:58	+7:09.0
37	Ionut Alin Zinca	Romania	0:41:08	+7:19.0
38	Klaus Schgaguler	Italy	0:41:54	+8:05.0
39	Wojciech Dwojak	Poland	0:43:22	+9:33.0
40	Christian Nielsen	Denmark	0:43:32	+9:43.0
41	Oleksandr Kratov	Ukraine	0:44:43	+10:54.0
42	Zsolt Lenkei	Hungary	0:44:50	+11:01.0
43	Dmitriy Tsvetkov	Russia	0:49:16	+15:27.0
44	Janis Krumins	Latvia	0:51:44	+17:55.0
	Ross Morrison	New Zealand	MP	

ロング予選
女子 A

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Signe Soes	Denmark	0:48:09	
2	Marianne Andersen	Norway	0:48:31	+0:22.0
3	Dana Brožková	Czech Republic	0:48:48	+0:39.0
4	Bernadett Kelemen	Hungary	0:49:04	+0:55.0
5	Emma Engstrand	Sweden	0:49:14	+1:05.0
6	Heli Jukkola	Finland	0:49:15	+1:06.0
7	Céline Dodin	France	0:49:42	+1:33.0
8	Martina Rákayová	Slovakia	0:50:36	+2:27.0
9	Joanne Allison	Australia	0:51:03	+2:54.0
10	Esther Gil	Spain	0:51:30	+3:21.0
11	Caroline Cejka	Switzerland	0:53:34	+5:25.0
12	Veronica Minoiu	Romania	0:54:20	+6:11.0
13	Michaela Gigon	Austria	0:54:43	+6:34.0
14	Natalaya Dimitrova	Bulgaria	0:54:46	+6:37.0
15	Una Arama	Latvia	0:54:59	+6:50.0
16	Inga Kazlauskaite	Lithuania	0:55:42	+7:33.0
17	Samantha Saeger	United States	0:56:12	+8:03.0
18	Annika Rihma	Estonia	0:56:52	+8:43.0
19	Olga Syvoronova	Ukraine	0:57:39	+9:30.0
20	Michela Guizzardi	Italy	0:57:42	+9:33.0
21	Pippa Whitehouse	Great Britain	0:57:52	+9:43.0
22	Greet Oeyen	Belgium	0:58:13	+10:04.0
23	Shuangyan Hao	China	0:58:41	+10:32.0
24	Ciara Largey	Ireland	1:02:26	+14:17.0
25	Larysa Stanchenko	Russia	1:05:08	+16:59.0
26	Lieke Van Opstal	Netherlands	1:10:31	+22:22.0
27	Vinka Kvočić	Croatia	1:13:03	+24:54.0
28	Kayoko Ishiyama	Japan	1:13:13	+25:04.0
29	Charlotte MacNaughton	Canada	1:22:40	+34:31.0

女子 B

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Annika Billstam	Sweden	0:49:26	
2	Marianne Riddervold	Norway	0:50:22	+0:56.0
3	Merja Rantanen	Finland	0:50:40	+1:14.0
4	Tatiana Ryabkina	Russia	0:50:55	+1:29.0
5	Angela Wild	Switzerland	0:51:53	+2:27.0
6	Liisa Anttila	Finland	0:52:23	+2:57.0
7	Kathryn Ewels	Australia	0:52:50	+3:24.0
8	Zsuzsa Fey	Romania	0:53:38	+4:12.0
9	Jana Macinská	Slovakia	0:53:39	+4:13.0
10	Jana Panchártková	Czech Republic	0:53:40	+4:14.0
11	Aija Skrastina	Latvia	0:53:59	+4:33.0
12	Sarah Rollins	Great Britain	0:56:00	+6:34.0
13	Sandy Hott	Canada	0:56:58	+7:32.0
14	Iliana Shandurkova	Bulgaria	0:57:05	+7:39.0
15	Rasa Ptasekaite	Lithuania	0:57:46	+8:20.0
16	Kirti Rebane	Estonia	0:57:52	+8:26.0
17	Elisa Dresen	Germany	0:58:35	+9:09.0
18	Line Søderlund	Denmark	1:00:06	+10:40.0
19	Mingyue Zhu	China	1:00:09	+10:43.0
20	Ona Rafols	Spain	1:00:23	+10:57.0
21	Yoko Bamba	Japan	1:00:25	+10:59.0
22	Nadiya Volynska	Ukraine	1:01:33	+12:07.0
23	Agnes Simon	Hungary	1:01:36	+12:10.0
24	Thea Lillehov	Austria	1:03:46	+14:20.0
25	Hillary Saeger	United States	1:04:52	+15:26.0
26	Vinciane Mulpas	Belgium	1:06:33	+17:07.0
27	Raquel Costa	Portugal	1:10:21	+20:55.0
28	Ailbhe Creedon	Ireland	1:35:35	+46:09.0

女子 C

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Minna Kauppi	Finland	0:47:14	
2	Eva Juřeníková	Czech Republic	0:48:00	+0:46.0
3	Anne M. Hausken	Norway	0:48:27	+1:13.0
4	Sofie Johansson	Sweden	0:50:17	+3:03.0
5	Natalia Korzhova	Russia	0:50:27	+3:13.0
6	Seline Stalder	Switzerland	0:50:37	+3:23.0
7	Riina Kuuselo	Finland	0:52:53	+5:39.0
8	Merike Vanjuk	Estonia	0:53:03	+5:49.0
9	Sandra Pauzaitė	Lithuania	0:53:28	+6:14.0
10	Ane Linde	Denmark	0:54:28	+7:14.0
11	Vanessa Round	Australia	0:54:40	+7:26.0
12	Ji Li	China	0:54:44	+7:30.0
13	Fanni Gyurkó	Hungary	0:55:14	+8:00.0
14	Anastasiia Danylova	Ukraine	0:55:50	+8:36.0
15	Louise Oram	Canada	0:57:44	+10:30.0
16	Helen Winskill	Great Britain	0:57:48	+10:34.0
17	Meike Jaeger	Germany	0:58:07	+10:53.0
18	Sandra Zürcher	United States	0:59:30	+12:16.0
19	Niamh O Boyle	Ireland	1:02:21	+15:07.0
20	Annabel Fernandez	Spain	1:02:52	+15:38.0
21	Dragana Zivkovic	Republic Serbia	1:04:18	+17:04.0
22	Karin Leonhardt	Austria	1:05:23	+18:09.0
23	Zanda Abzalone	Latvia	1:06:56	+19:42.0
24	Stefaniya Dimitrova	Bulgaria	1:08:57	+21:43.0
25	Naoko Kanoh	Japan	1:10:06	+22:52.0
26	Maria Sa	Portugal	1:17:26	+30:12.0
27	Nikolina Stepan	Croatia	1:28:48	+41:34.0
	Pei-Chi Chuang	Chinese Taipei	MP	

ロング予選
男子 A

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Mats Troeng	Sweden	1:01:46	
2	Anders Nordberg	Norway	1:02:39	+0:53.0
3	Jamie Stevenson	Great Britain	1:03:42	+1:56.0
4	Philippe Adamski	France	1:04:05	+2:19.0
5	Matthias Merz	Switzerland	1:04:08	+2:22.0
6	Roman Efimov	Russia	1:04:38	+2:52.0
7	Ruslan Glibov	Ukraine	1:04:44	+2:58.0
8	Mikhail Mamleev	Italy	1:04:51	+3:05.0
9	Michal Smola	Czech Republic	1:05:00	+3:14.0
10	Lukáš Barták	Slovakia	1:05:23	+3:37.0
11	Pavel Gvozdev	Israel	1:06:14	+4:28.0
12	Topi Anjala	Finland	1:07:13	+5:27.0
13	Csaba Gösswein	Hungary	1:08:48	+7:02.0
14	Rasmus Soes	Denmark	1:09:17	+7:31.0
15	Ross Morrison	New Zealand	1:10:22	+8:36.0
16	Ivaylo Kamenarov	Bulgaria	1:13:45	+11:59.0
17	Michel Bastin	Belgium	1:15:08	+13:22.0
18	Erkki Aadli	Estonia	1:15:10	+13:24.0
19	Marcin Richert	Poland	1:16:37	+14:51.0
20	Eric Bone	United States	1:16:58	+15:12.0
21	Anatolijs Tarasovs	Latvia	1:20:42	+18:56.0
22	Neil Dobbs	Ireland	1:20:45	+18:59.0
23	Jaka Piltaver	Slovenia	1:21:06	+19:20.0
24	Alexander Lubina	Germany	1:21:19	+19:33.0
25	Kerrin Rattray	Australia	1:21:48	+20:02.0
26	Daniel Portal	Spain	1:22:13	+20:27.0
27	Igor Vukovic	Republic Serbia	1:22:20	+20:34.0
28	Joaquim Sousa	Portugal	1:22:43	+20:57.0
29	Daisuke Yamaguchi	Japan	1:24:34	+22:48.0
29	Matjaž Štanfel	Croatia	1:24:34	+22:48.0
31	Yongwen Wu	China	1:26:36	+24:50.0
32	Nick Duca	Canada	1:29:18	+27:32.0
33	Marius Anghel	Romania	1:30:53	+29:07.0
34	Musa Erdoğan	Turkey	1:33:59	+32:13.0
35	Garry Morrison	South Africa	1:53:16	+51:30.0

男子 B

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	David Schneider	Switzerland	1:00:47	
2	François Gonon	France	1:01:44	+0:57.0
3	Carl Waaler Kaas	Norway	1:02:38	+1:51.0
4	Ádám Kovács	Hungary	1:02:53	+2:06.0
5	Jonas Vytautas Gvildys	Lithuania	1:03:37	+2:50.0
6	Antti Harju	Finland	1:04:01	+3:14.0
7	Fabien Pasquasy	Belgium	1:04:04	+3:17.0
8	Scott Fraser	Great Britain	1:04:30	+3:43.0
9	Marc Lauenstein	Switzerland	1:04:51	+4:04.0
10	Markus Lang	Austria	1:05:46	+4:59.0
10	Janis Krumins	Latvia	1:05:46	+4:59.0
12	Andrey Khramov	Russia	1:05:54	+5:07.0
13	Yuri Omelchenko	Ukraine	1:06:26	+5:39.0
14	Erik Öhlund	Sweden	1:06:39	+5:52.0
15	Klaus Schgaguler	Italy	1:07:30	+6:43.0
16	Christoph Hofmeister	Germany	1:08:21	+7:34.0
17	Tamas Bogya	Romania	1:09:34	+8:47.0
18	Petr Losman	Czech Republic	1:09:53	+9:06.0
19	Michal Krajčík	Slovakia	1:09:54	+9:07.0
20	Mike Smith	Canada	1:10:55	+10:08.0
21	Andraž Hribar	Slovenia	1:11:33	+10:46.0
22	Zlatko Kamenarov	Bulgaria	1:11:46	+10:59.0
23	Andrew Quin	Ireland	1:14:56	+14:09.0
24	Neil Kerrison	New Zealand	1:15:18	+14:31.0
25	Toshiyuki Matsuzawa	Japan	1:15:36	+14:49.0
26	Peeter Pihl	Estonia	1:16:54	+16:07.0
27	Aleksander Bernaciak	Poland	1:17:05	+16:18.0
28	Lino Legac	Croatia	1:17:07	+16:20.0
29	Luis Ferrer	Spain	1:17:17	+16:30.0
30	Bin Cao	China	1:19:51	+19:04.0
31	Ross Smith	United States	1:22:14	+21:27.0
32	Pedro Nogueira	Portugal	1:36:09	+35:22.0
33	Paul Wimberley	South Africa	1:40:01	+39:14.0
34	Mehmet Bekmez	Turkey	1:51:59	+51:12.0
	Rasmus Djurhuus	Denmark	MP	

男子 C

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Daniel Hubmann	Switzerland	1:00:45	
2	Martin Johansson	Sweden	1:02:34	+1:49.0
3	Olle Kärner	Estonia	1:02:45	+2:00.0
4	Edgars Bertuks	Latvia	1:02:46	+2:01.0
5	Dmitriy Tsvetkov	Russia	1:03:35	+2:50.0
6	Kiril Nikolov	Bulgaria	1:03:47	+3:02.0
7	Mats Haldin	Finland	1:04:00	+3:15.0
8	Marián Dávidík	Slovakia	1:04:25	+3:40.0
9	Ionut Alin Zinca	Romania	1:04:46	+4:01.0
10	Jan Mrázek	Czech Republic	1:05:06	+4:21.0
11	Roger Casal	Spain	1:05:39	+4:54.0
12	Oli Johnson	Great Britain	1:06:12	+5:27.0
13	Audun Weltzien	Norway	1:07:04	+6:19.0
14	Christian Teich	Germany	1:07:41	+6:56.0
15	Robert Banach	Poland	1:09:12	+8:27.0
16	Vincent Coupat	France	1:09:17	+8:32.0
17	Christian Christensen	Denmark	1:10:20	+9:35.0
18	Jan Zazgornik	Austria	1:10:47	+10:02.0
19	Alessio Tenani	Italy	1:10:57	+10:12.0
20	Koji Kashimada	Japan	1:12:58	+12:13.0
21	Janez Pretnar	Slovenia	1:13:06	+12:21.0
22	Michael Adams	New Zealand	1:14:15	+13:30.0
23	Péter Vonyó	Hungary	1:16:35	+15:50.0
24	Oleksandr Marchuk	Ukraine	1:16:37	+15:52.0
25	Alexey Marchenko	Israel	1:16:46	+16:01.0
26	Dejan Avramovic	Republic Serbia	1:25:13	+24:28.0
27	İlyas Avcı	Turkey	1:25:44	+24:59.0
28	Damir Klobučarić	Croatia	1:28:10	+27:25.0
29	Celso Moiteiro	Portugal	1:28:47	+28:02.0
30	Nicholas Mulder	South Africa	1:29:11	+28:26.0
31	Clem McGrath	United States	1:34:03	+33:18.0
32	Sam Choi Lam	Hong Kong	1:59:39	+58:54.0
	Rui Pan	China	MP	
	Patrick Goeres	Canada	MP	
	Chang-Chan Yang	Chinese Taipei	OVRT	

ロング決勝 女子

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Dana Brožková	Czech Republic	1:24:26	
2	Marianne Andersen	Norway	1:25:09	+0:43.0
3	Annika Billstam	Sweden	1:25:28	+1:02.0
4	Anne M. Hausken	Norway	1:26:14	+1:48.0
5	Signe Soes	Denmark	1:27:24	+2:58.0
6	Sofie Johansson	Sweden	1:28:09	+3:43.0
7	Minna Kauppi	Finland	1:28:14	+3:48.0
8	Eva Juřeniková	Czech Republic	1:29:39	+5:13.0
9	Emma Engstrand	Sweden	1:30:12	+5:46.0
10	Liisa Anttila	Finland	1:30:45	+6:19.0
11	Marianne Riddervold	Norway	1:31:46	+7:20.0
12	Seline Stalder	Switzerland	1:31:59	+7:33.0
13	Bernadett Kelemen	Hungary	1:32:05	+7:39.0
14	Kathryn Ewels	Australia	1:32:54	+8:28.0
15	Merja Rantanen	Finland	1:33:21	+8:55.0
16	Sarah Rollins	Great Britain	1:33:31	+9:05.0
17	Natalia Korzhova	Russia	1:34:08	+9:42.0
18	Esther Gil	Spain	1:34:09	+9:43.0
19	Caroline Cejka	Switzerland	1:34:23	+9:57.0
20	Martina Rákayová	Slovakia	1:34:56	+10:30.0
21	Jana Panchártková	Czech Republic	1:36:09	+11:43.0
22	Angela Wild	Switzerland	1:36:52	+12:26.0
23	Fanni Gyurkó	Hungary	1:37:26	+13:00.0
24	Aija Skrastina	Latvia	1:37:44	+13:18.0
25	Joanne Allison	Australia	1:38:23	+13:57.0
26	Sandy Hott	Canada	1:40:03	+15:37.0
27	Zsuzsa Fey	Romania	1:40:15	+15:49.0
28	Céline Dodin	France	1:40:20	+15:54.0
29	Merike Vanjuk	Estonia	1:41:43	+17:17.0
30	Sandra Pauzaite	Lithuania	1:41:49	+17:23.0
31	Michaela Gigon	Austria	1:41:54	+17:28.0
32	Iliana Shandurkova	Bulgaria	1:42:05	+17:39.0
33	Ane Linde	Denmark	1:43:27	+19:01.0
34	Jana Macinská	Slovakia	1:43:52	+19:26.0
35	Una Arama	Latvia	1:45:01	+20:35.0
36	Veronica Minoiu	Romania	1:46:00	+21:34.0
37	Natalaya Dimitrova	Bulgaria	1:46:07	+21:41.0
38	Rasa Ptasekaite	Lithuania	1:47:28	+23:02.0
39	Vanessa Round	Australia	1:49:11	+24:45.0
40	Anastasiia Danylova	Ukraine	1:49:33	+25:07.0
41	Louise Oram	Canada	1:50:50	+26:24.0
42	Ji Li	China	1:53:44	+29:18.0
	Riina Kuuselo	Finland	WTHD	
	Heli Jukkola	Finland	DNS	
	Tatiana Ryabkina	Russia	DNS	

ロング決勝 男子

順位	選手名	国	タイム	トップ差
1	Daniel Hubmann	Switzerland	1:46:08	
2	Anders Nordberg	Norway	1:47:23	+1:15.0
3	François Gonon	France	1:48:05	+1:57.0
4	Andrey Khramov	Russia	1:49:30	+3:22.0
5	Matthias Merz	Switzerland	1:49:47	+3:39.0
6	Marián Dávidík	Slovakia	1:50:15	+4:07.0
7	Topi Anjala	Finland	1:50:17	+4:09.0
8	Olle Kärner	Estonia	1:50:18	+4:10.0
9	Martin Johansson	Sweden	1:50:38	+4:30.0
10	Jamie Stevenson	Great Britain	1:50:49	+4:41.0
11	Carl Waaler Kaas	Norway	1:51:39	+5:31.0
12	Kiril Nikolov	Bulgaria	1:51:49	+5:41.0
13	Michal Smola	Czech Republic	1:51:50	+5:42.0
14	Marc Lauenstein	Switzerland	1:52:20	+6:12.0
15	Philippe Adamski	France	1:52:39	+6:31.0
16	Dmitriy Tsvetkov	Russia	1:52:52	+6:44.0
17	Mikhail Mamleev	Italy	1:53:13	+7:05.0
18	Erik Öhlund	Sweden	1:53:15	+7:07.0
19	Audun Weltzien	Norway	1:53:34	+7:26.0
20	Roman Efimov	Russia	1:53:59	+7:51.0
21	Scott Fraser	Great Britain	1:55:23	+9:15.0
22	Rasmus Soes	Denmark	1:55:28	+9:20.0
23	Oli Johnson	Great Britain	1:55:36	+9:28.0
24	Jan Mrázek	Czech Republic	1:55:43	+9:35.0
25	Yuri Omelchenko	Ukraine	1:55:53	+9:45.0
26	Lukáš Barták	Slovakia	1:56:25	+10:17.0
26	Ruslan Glibov	Ukraine	1:56:25	+10:17.0
28	Mats Troeng	Sweden	1:57:10	+11:02.0
29	Mats Haldin	Finland	1:57:35	+11:27.0
30	Ádám Kovács	Hungary	1:57:43	+11:35.0
31	Fabien Pasquasy	Belgium	1:58:12	+12:04.0
32	Robert Banach	Poland	1:59:16	+13:08.0
33	Edgars Bertuks	Latvia	1:59:26	+13:18.0
34	Klaus Schgaguler	Italy	1:59:51	+13:43.0
35	Christian Teich	Germany	1:59:57	+13:49.0
36	Antti Harju	Finland	2:00:19	+14:11.0
37	David Schneider	Switzerland	2:00:26	+14:18.0
38	Janis Krumins	Latvia	2:00:34	+14:26.0
39	Ionut Alin Zinca	Romania	2:02:06	+15:58.0
40	Roger Casal	Spain	2:03:13	+17:05.0
41	Markus Lang	Austria	2:05:28	+19:20.0
42	Pavel Gvozdev	Israel	2:05:54	+19:46.0
43	Jonas Vytautas Gvildys	Lithuania	2:12:18	+26:10.0
44	Ross Morrison	New Zealand	2:16:56	+30:48.0
	Csaba Gösswein	Hungary	DNS	

リレー 女子

順位	国	タイム	トップ差	選手名	個人タイム
1	Finland	2:13:14		1. Katri Lindeqvist 2. Merja Rantanen 3. Minna Kauppi	0:43:44 0:44:17 0:45:13
2	Russia	2:15:49	+2:35.0	1. Galina Vinogradova 2. Yulia Novikova 3. Tatiana Ryabkina	0:41:53 0:45:53 0:48:03
3	Sweden	2:16:27	+3:13.0	1. Annika Billstam 2. Sofie Johansson 3. Helena Jansson	0:42:10 0:43:46 0:50:31
4	Switzerland	2:17:08	+3:54.0	1. Ines Brodmann 2. Vroni Koenig-Salmi 3. Lea Mueller	0:42:42 0:42:20 0:52:06
5	Czech Republic	2:18:22	+5:08.0	1. Radka Brožková 2. Eva Juřeníková 3. Dana Brožková	0:42:10 0:45:45 0:50:27
6	Norway	2:20:04	+6:50.0	1. Marianne Riddervold 2. Marianne Andersen 3. Anne M. Hausken	0:42:59 0:45:05 0:52:00
7	China	2:29:37	+16:23.0	1. Mingyue Zhu 2. Shuangyan Hao 3. Ji Li	0:45:58 0:47:19 0:56:20
8	Australia	2:30:01	+16:47.0	1. Joanne Allison 2. Grace Elson 3. Kathryn Ewels	0:43:13 0:48:49 0:57:59
9	Latvia	2:30:16	+17:02.0	1. Inga Dambe 2. Zanda Abzalone 3. Aija Skrastina	0:44:12 0:50:20 0:55:44
10	Hungary	2:33:59	+20:45.0	1. Fanni Gyurkó 2. Éva Makrai 3. Ildikó Szerencsi	0:46:06 0:47:53 1:00:00
11	Slovakia	2:34:04	+20:50.0	1. Katarína Labašová 2. Jana Macinská 3. Martina Rákayová	0:51:44 0:49:05 0:53:15
12	Great Britain	2:34:16	+21:02.0	1. Pippa Whitehouse 2. Rachael Elder 3. Sarah Rollins	0:49:04 0:48:53 0:56:19
13	Estonia	2:34:53	+21:39.0	1. Annika Rihma 2. Merike Vanjuk 3. Liis Johanson	0:44:32 0:51:30 0:58:51
14	France	2:35:48	+22:34.0	1. Capucine Vercellotti 2. Amélie Chataing 3. Céline Dodin	0:44:00 0:53:17 0:58:31
15	Germany	2:36:54	+23:40.0	1. Elisa Dresen 2. Esther Doetsch 3. Meike Jaeger	0:47:57 0:51:48 0:57:09
16	Ukraine	2:37:30	+24:16.0	1. Iaroslava Trygubiak 2. Olga Syvoronova 3. Nadiya Volynska	0:46:19 0:54:47 0:56:24
17	Bulgaria	2:37:48	+24:34.0	1. Natalaya Dimitrova 2. Iliana Shandurkova 3. Stefaniya Dimitrova	0:47:36 0:46:59 1:03:13
18	Lithuania	2:40:45	+27:31.0	1. Indre Valaite 2. Sandra Pauzaite 3. Inga Kazlauskaitė	0:56:14 0:46:37 0:57:54
19	Spain	2:42:32	+29:18.0	1. Esther Gil 2. Ona Rafols 3. Annabel Fernandez	0:47:30 0:51:51 1:03:11
20	Denmark	2:47:05	+33:51.0	1. Line Søderlund 2. Ane Linde 3. Signe Soes	0:59:22 0:50:46 0:56:57
21	United States	2:53:25	+40:11.0	1. Samantha Saeger 2. Sandra Zürcher 3. Hillary Saeger	0:48:42 0:58:57 1:05:46
22	Austria	2:56:12	+42:58.0	1. Thea Lillehov 2. Anita Seeböck 3. Michaela Gigon	0:50:27 0:57:37 1:08:08
23	Canada	3:05:33	+52:19.0	1. Victoria Smith 2. Heather Smith 3. Louise Oram	1:01:21 1:02:43 1:01:29
24	Ireland	3:16:58	+63:44.0	1. Niamh O Boyle 2. Ciara Largey 3. Ailbhe Creedon	0:58:20 1:02:28 1:16:10
25	Japan	3:19:03	+65:49.0	1. Yoko Bamba 2. Madoka Kogure 3. Naoko Kanoh	0:48:11 1:12:05 1:18:47
26	Portugal	3:35:02	+81:48.0	1. Raquel Costa 2. Maria Sa 3. Susana Pontes	1:00:57 1:07:40 1:26:25

リレー 男子

順位	国	タイム	トップ差	選手名	個人タイム
1	Great Britain	2:18:17		1. Graham Gristwood 2. Jon Duncan 3. Jamie Stevenson	0:43:45 0:45:04 0:49:28
2	Russia	2:18:58	+0:41.0	1. Dmitriy Tsvetkov 2. Andrey Khramov 3. Valentin Novikov	0:45:47 0:44:30 0:48:41
3	Switzerland	2:21:49	+3:32.0	1. Baptiste Rollier 2. Matthias Merz 3. Daniel Hubmann	0:46:37 0:43:41 0:51:31
4	Czech Republic	2:22:27	+4:10.0	1. Jan Procházka 2. Michal Smola 3. Tomáš Dlabaja	0:43:44 0:46:46 0:51:57
5	Latvia	2:22:53	+4:36.0	1. Edgars Bertuks 2. Janis Krumins 3. Martins Sirmais	0:43:37 0:47:37 0:51:39
6	Finland	2:23:21	+5:04.0	1. Pasi Ikonen 2. Jarkko Huovila 3. Tero Föhr	0:44:08 0:47:24 0:51:49
7	Norway	2:24:03	+5:46.0	1. Lars Skjeset 2. Anders Nordberg 3. Øystein K. Østerba	0:44:42 0:47:46 0:51:35
8	Sweden	2:24:13	+5:56.0	1. Erik Öhlund 2. Martin Johansson 3. Peter Öberg	0:45:45 0:46:07 0:52:21
9	Slovakia	2:27:05	+8:48.0	1. Pavol Bukovac 2. Marián Dávidík 3. Lukáš Barták	0:46:33 0:48:05 0:52:27
10	Hungary	2:27:39	+9:22.0	1. Ádám Kovács 2. Csaba Gösswein 3. Zsolt Lenkei	0:46:38 0:43:51 0:57:10
11	Austria	2:28:03	+9:46.0	1. Gernot Kerschbaumer 2. Felix Breitschädel 3. Martin Binder	0:44:30 0:47:51 0:55:42
12	Poland	2:28:36	+10:19.0	1. Wojciech Dwojak 2. Robert Banach 3. Wojciech Kowalski	0:47:57 0:46:11 0:54:28
13	Italy	2:31:32	+13:15.0	1. Michele Tavernaro 2. Klaus Schgaguler 3. Mikhail Mamleev	0:46:55 0:47:15 0:57:22
14	Ukraine	2:31:51	+13:34.0	1. Ruslan Glibov 2. Oleksandr Kratov 3. Pavlo Ushkvarok	0:44:33 0:48:21 0:58:57
15	Australia	2:32:13	+13:56.0	1. David Shepherd 2. Simon Uppill 3. Julian Dent	0:47:28 0:49:13 0:55:32
16	Germany	2:32:50	+14:33.0	1. Alexander Lubina 2. Christian Teich 3. Torben Wendler	0:45:36 0:48:33 0:58:41
17	Bulgaria	2:38:50	+20:33.0	1. Nikolay Dimitrov 2. Ivaylo Kamenarov 3. Kiril Nikolov	0:50:13 0:52:25 0:56:12
18	Lithuania	2:39:10	+20:53.0	1. Vilius Aleliunas 2. Darius Sadeckas 3. Simonas Krepsta	0:54:15 0:50:44 0:54:11
19	Belgium	2:41:20	+23:03.0	1. Fabien Pasquasy 2. Michel Bastin 3. Bart Delobel	0:46:11 0:52:29 1:02:40
20	Estonia	2:41:59	+23:42.0	1. Sander Vaher 2. Erkki Aadli 3. Peeter Pihl	0:47:44 0:47:56 1:06:19
21	New Zealand	2:47:59	+29:42.0	1. Michael Adams 2. Ross Morrison 3. Neil Kerrison	0:49:09 0:46:19 1:12:31
22	Japan	2:52:25	+34:08.0	1. Daisuke Yamaguchi 2. Shigeyuki Koizumi 3. Koji Kashimada	0:49:20 0:53:49 1:09:16
23	Spain	2:56:13	+37:56.0	1. Daniel Portal 2. Lluís Ferrer 3.	0:56:09 1:02:03 0:58:01
24	Canada	2:56:29	+38:12.0	1. Patrick Goeres 2. Wil Smith 3. Mike Smith	0:54:19 1:00:31 1:01:39
25	Slovenia	3:02:01	+43:44.0	1. Andraž Hribar 2. Jaka Piltaver 3. Janez Pretnar	0:50:15 0:58:45 1:13:01
26	United States	3:02:40	+44:23.0	1. Eric Bone 2. Eddie Bergeron 3. Ross Smith	0:54:10 0:58:01 1:10:29

リレー男子続き

順位	国	タイム	トップ差	選手名	個人タイム
27	Romania	3:06:17	+48:00.0	1. Ionut Alin Zinca 2. Tamas Bogya 3. Marius Anghel	0:47:43 0:56:42 1:21:52
28	China	3:08:51	+50:34.0	1. Guilong Li 2. Bin Cao 3. Rui Pan	0:57:48 1:01:12 1:09:51
29	Croatia	3:08:53	+50:36.0	1. Matjaž Štanfel 2. Damir Klobučarić 3. Lino Legac	0:59:13 1:06:20 1:03:20
30	Portugal	3:09:25	+51:08.0	1. Joaquim Sousa 2. Celso Moiteiro 3. Pedro Nogueira	0:54:18 1:04:50 1:10:17
31	Republic Serbia	3:15:49	+57:32.0	1. Dejan Avramovic 2. Igor Vukovic 3. Cedimir Paunovic	1:00:48 1:00:54 1:14:07
32	Ireland	3:27:24	+69:07.0	1. Andrew Quin 2. Patrick Higgins 3. Neil Dobbs	1:10:50 1:06:40 1:09:54
33	South Africa	3:51:35	+93:18.0	1. Eugene Botha 2. Paul Wimberley 3. Nicholas Mulder	1:22:27 1:18:29 1:10:39
	France	DISQ		1. François Gonon 2. Damien Renard 3. Thierry Gueorgiou	0:43:15 0:45:58 DISQ
	Denmark	DISQ		1. Mikkel Lund 2. Christian Christensen 3. Tue Lassen	0:45:27 0:48:33 DISQ
	Turkey	DISQ		1. Mehmet Bekmez 2. Musa Erdoğan 3. İlyas Avci	1:02:32 1:20:59 DISQ

第 25 回オリエンテーリング世界選手権大会報告書

発 行：社団法人日本オリエンテーリング協会選手強化委員会

発行人：宮川 達哉

発行日：2008 年 9 月 25 日
